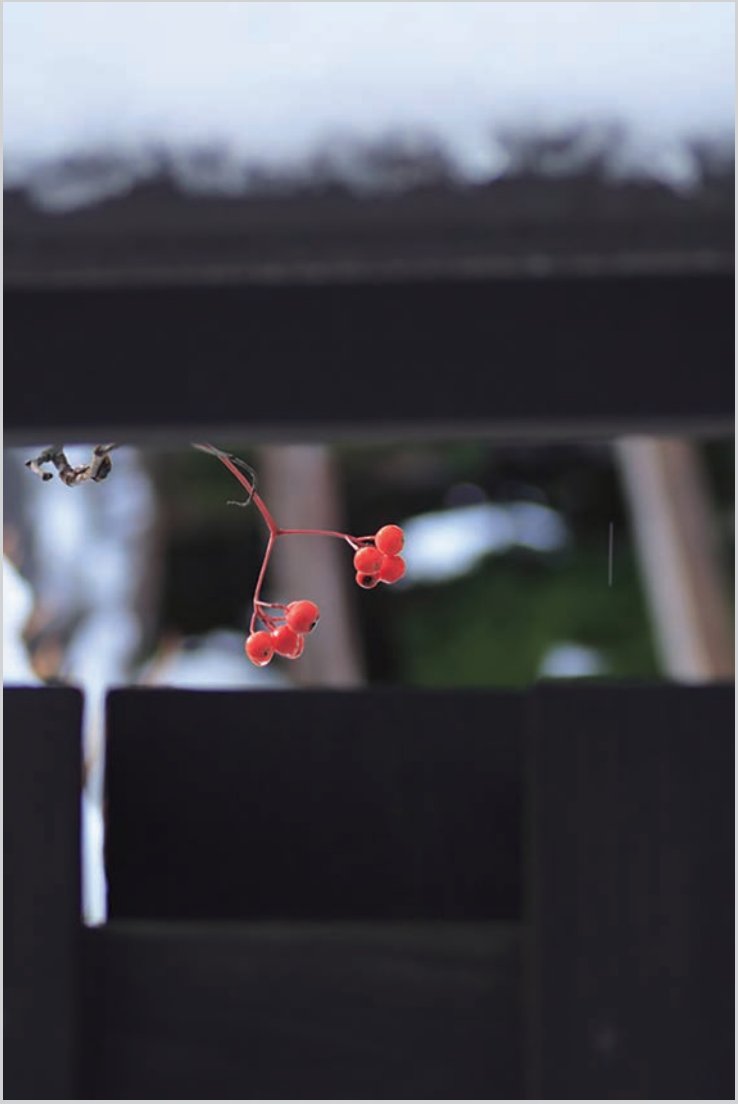
新春特集

建築士会大会湯沢雄勝大会特集

2025.1
No. 163

あきた建築士会ニュース

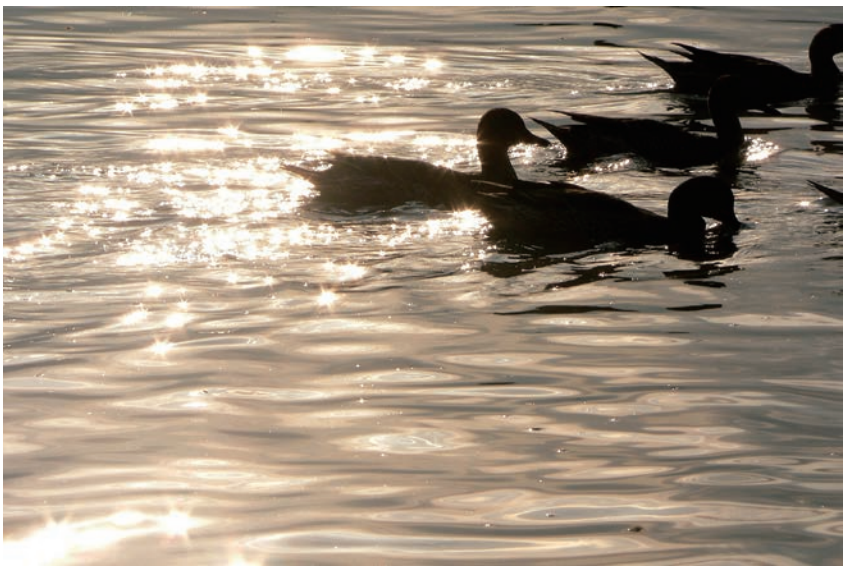


雪深い湯沢雄勝にて

一般社団法人　秋田県建築士会

『雪深い湯沢雄勝にて』

担当　湯沢雄勝建築士会



撮影者：ヤマワキ建設　山脇清子

目　次

新年を迎えて　年頭のご挨拶……一般社団法人秋田県建築士会会長　淡　路　孝　次… 2
年頭のご挨拶……秋田県建設部建築住宅課長　金　沢　克　己… 3

湯沢雄勝大会　第 46 回 一般社団法人秋田県建築士会大会 湯沢雄勝大会 …… 4

令和６年度　優良建物見学会……11

活 動 報 告　**まちづくり委員会**　まちづくり委員会の活動について ……14
青年委員会　全国大会鹿児島大会の青年委員会活動を終えて ……16
女性委員会　令和６年度「東北ブロック会見学会 IN あきた」を開催して ……17

全国大会「鹿児島大会」
第 66 回建築士会全国大会「鹿児島大会」報告
もえよ！ 建築維新　～たぎる地で築くみらい～ ……19

投 稿 だ よ り　あきたヘリテージマネージャー協議会の一年
… あきたヘリテージマネージャー協議会（横手建築士会会長）　鈴　石　博　実…20

令和６年度「つくってあそぼう」への参加活動報告
…… 横手建築士会 青年部　亀井沢　洋　平…21

会 務 報 告 ……22

地域会だより ……23

誌 上 年 賀 ……29

事務局だより ……45

定 期 講 習 会……49

編 集 後 記 ……50

新年を
迎えて

年頭のご挨拶

一般社団法人秋田県建築士会会長　**淡　路　孝　次**

新年明けまして
おめでとうございます。

2025年の干支は、乙巳（きのとみ）。「周囲と協調しながら成長し物事を成し遂げていく」という意味を持っているそうです。

そこで秋田県建築士会が、この成長という新たなステージに進む好機の年に何を成し遂げたいのかを考えてみました。

昨年は、元日に大地震、秋には集中豪雨の被害も受けた能登半島、一刻も早く復旧復興が実現することを心から期待するものであります。

秋田県内も温暖化によると思われる自然災害が常態化されてきているように思っています。私たちの生活や文化を守るうえでも、万が一の場合の備えも重要です。さらに被災エリアが広範囲に及ぶことが多くなってきていることから、秋田士会として東北ブロック内での情報の共有と連帯が必要となって来ることが想定され、九州ブロックでの先進的な取り組みが注目されるところであります。

さて、秋田県建築士会に目を転じてみると、私が秋田会の責任者になって8年間、様々な事業がありました。

2018（H30）東北ブロック会第8回青年大会
2019（R1）（世界的な感染症コロナ）
2021（R3）全国大会あきた大会
2022（R4）秋田県建築士会創立70周年記念
2024（R6）創立70周年記念誌の発行
2024（R6）東北ブロック会女性委員会見学会

どの事業をとらえても、県内8支部の会員に皆様の協力なくして成しえなかったものです。これら事業実施を通じて得られたことを洗い出し、新しい年に成し遂げたいことを述べてみます。

◇再認識した士会の財産

1. 士会には多様なジャンルの仲間がいる（設計・施工、行政、学識、メーカー、金融等）
2. 一人では経験できないことが仲間と共に
3. 全国の仲間との連帯が緊急時の活動の力に（災害時の対応、社会貢献活動）

◇士会活動における問題点

1. 会員減少と高齢化
2. 財政基盤の脆弱性
3. 士会活動低下の危機

◇会長個人としての反省

1. 会長としての力量・指導力不足
2. 経験を士会活動に生かせていない
3. 問題点を改善できていない

秋田県建築士会が日頃の活動を通して蓄えてきた経験や多様な仲間は素晴らしい財産であります。この財産を活用し、さらに活動を活性化させ、社会の変化に対応しながら問題点を克服していくことが重要であると考えています。

全国大会あきた大会以降、士会活動に参加される会員が増えてきていることは喜ばしいことであります。しかしながら建築士が地域で住民の生活のために職能を活かせるのは委託される機会があればこそであり、地域の課題解決にあたった結果として士会が継続して次の課題に取り組んでいくための必要経費が捻出されれば財政基盤の安定に繋がると思っています。

今年も建築のプロ集団として士会員の皆様と連携を図り、地域の活性化に向けた取組み推進にご理解ご協力をお願いし、年頭にあたりましての挨拶といたします。

年頭のご挨拶

秋田県建設部建築住宅課長　**金　沢　克　己**

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より県の建築住宅行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、人口減少による人手不足や、不安定な国際情勢や為替相場の変動に伴う価格高騰等に悩まされたことに加え、各地で自然災害が頻発するなど、自然の威力に脅かされた年でもありました。

本県では３年連続で記録的な大雨が発生し、河川の氾濫や浸水等によって、建物や農地などに甚大な被害が発生いたしました。また、１月の能登半島地震においては、数多くの建築物に倒壊の被害をもたらしたほか、地盤の変動や津波、火災等による被害も連鎖して発生いたしました。

令和６年11月に国土交通省が公表した「令和６年能登半島地震における建築物構造被害の原因分析を行う委員会」の中間とりまとめ結果によると、被害の大きかった輪島市や珠洲市、穴水町内の一定の地区内において、新耐震基準導入以前（1981年以前）の木造建築物で倒壊・崩壊した棟数の割合は19.4％に及んでいるのに対して、接合部などの基準を明確化した現行の構造基準（2000年以降）の木造建築物で倒壊・崩壊した棟数の割合は僅か0.7％と非常に少なくなっております。

これは平成28年熊本地震での調査結果と同様の傾向を示しており、木造建築物の現行耐震基準は倒壊・崩壊の防止に有効であったと評価されております。

また、耐震改修を行った建築物においても、多少の被害を受けた建築物は一部あるものの被害の程度は小さく、改修による被害の軽減効果はあると評価されている一方で、耐震化が進んでいないことが、被害の拡大につながったものと考えられると指摘されております。

大地震はいつどこで起きるかわかりません。

万が一、大地震が起こって、建築物が倒壊した場合、自らが危険に脅かされ、生活に支障をきたすだけではなく、倒壊した建築物が道路を塞ぐことにより、避難や救助活動を妨げるほか、火災が燃え広がるなど、周囲へ大きな影響を及ぼす場合があります。

そのため、本県においても、耐震化の一層の促進を図る必要があることを改めて認識したところであり、引き続き、市町村と連携しながら住宅耐震化への取り組みを推進してまいります。

また、地震のみならず、激甚化・頻発化する様々な災害から県民の生命と財産を守るためには、インフラ施設だけではなく、まちづくりや建築物単位でも、ハード・ソフト一体となった防災・減災に目を向けていく必要があると考えております。

さて、2025年は建築基準法（昭和25年公布）が制定されて75年となりますが、これまで、社会情勢の変化や技術の進歩、そして過去の災害の教訓等を踏まえて、変化し続けております。

特に、防災関係では、宮城県沖地震（1978年）の教訓を踏まえ1981年に新耐震基準が導入され、阪神・淡路大震災（1995年）の被害状況の検証により木造住宅の耐震基準が大きく見直され現在の構造基準に至っているほか、幾多の大規模火災等の経験を踏まえて防火関係規定も強化されてきており、こうした改正を重ねることで、建築物の安全性が向上されてきているといえます。

また、本年は、令和４年６月に公布された建築物省エネ法や建築基準法の改正法が４月に完全施行を迎え、カーボンニュートラルに向けた第一歩として、関係規定が大きく改正される節目の年でもあります。

具体の内容は既にご承知のことと存じますが、この改正法は建築物分野の省エネ対策の徹底、吸収源対策としての木材利用拡大等を通じて、脱炭素社会の実現を目指すものであるとともに、何よりも、住民の目線に立つと、安全性や快適性、経済性に通じるものであることをご理解いただき、国土交通省や県のホームページ等で公表される情報に、十分にご留意いただければと思います。

結びに、本年の干支となる「乙巳（きのとみ）」は、新たな成長と変化を意味すると言われています。新しい年が皆様にとりまして希望に満ちた飛躍の年となることを祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

湯沢雄勝大会

◆第46回 一般社団法人秋田県建築士会大会 湯沢雄勝大会◆

大会テーマ **「白井晟一　秋田時代を振り返る」**

◇と　き：令和６年 11 月９日（土）
◇ところ：湯沢グランドホテル
◇主　催：一般社団法人秋田県建築士会
◇主　管：湯沢雄勝建築士会
◇参加者：95 名

13：00 ～ 13：30　受付
13：30 ～ 14：00　式典　　司会　湯沢雄勝建築士会・青年部
　１．開会
　２．主催者挨拶　　（一社）秋田県建築士会 会長　　淡路　孝次
　　（一社）秋田県建築士会 青年委員長　　熊谷　昌剛
　３．来賓祝辞　　湯沢市長代理
　　湯沢市都市計画課　課長　　大野　重雄　様
　４．来賓紹介
　５．閉会
14：15 ～ 15：30　基調講演
　演題「はじまりへの旅 ― 白井晟一と 1950 年代の秋田」
　　渋谷区立松濤美術館　学芸員　　木原　天彦　様
15：45 ～ 17：00　トークセッション
　テーマ「白井晟一の魅力について、またその神話」
　　渋谷区立松濤美術館　学芸員　　木原　天彦　様
　　湯沢雄勝建築士会　　清水川　隆
18：00 ～　懇親会　　司会　湯沢雄勝建築士会・青年部
　１．オープニング
　２．開会
　３．歓迎の挨拶　　湯沢雄勝建築士会 会長　　佐藤　隆志
　４．来賓祝辞　　羽後町長　　安藤　豊　様
　５．来賓紹介
　６．乾杯　　（公社）日本建築士会連合会　東北ブロック会
　　青年建築士連絡協議会 会長　　勝部　敬次　様
　７．祝宴
　８．大会旗伝達
　９．中締め

○主催者挨拶　（一社）秋田県建築士会 会長　淡路　孝次

第46回秋田県建築士会大会 湯沢雄勝大会開催にあたり、東北各地よりお越しの青年委員長の皆様、心より歓迎いたします。また多数の御来賓の皆様にご臨席賜り全県大会が開催できますことは本当にうれしい限りであり、秋田県建築士会を代表し心から感謝申し上げます。

今年度の全県大会は、例年通り8地域士会並びに東北ブロック青年委員の皆様との交流を通して刺激し合い、秋田県建築士会の会員や東北ブロックの青年委員が明日への活力を得るための大会と認識いたしております。今年度、主管された湯沢雄勝建築士会の皆様には準備に尽力いただき、改めて御礼申し上げます。

ところで昨今、過去に例を見ない程の気象状態が全国的、全世界的に起こっており、またその状態は毎年のように起こる通常気象のようになってきていることに個人的に危惧を抱いております。 特に本年は、元日の能登地震に始まり、東南海エリア隣接における地震が頻発。その復旧がやっと始まったと思うところに豪雨災害。秋田県内においても一昨年の豪雨被害が復旧中なところで本年も一部で豪雨災害が発生しております。

以前も述べましたが、昨今の災害は広域に渡ることが多いことから、建築に携わる我々は近県の仲間と連携し、事にあたる必要が生じてきており、建築のプロ集団として仲間との連携が本当に大切であるということを改めて認識いたしております。

それ故、本日は、東北各地よりお越しの建築士会青年委員長の皆さんにはお互い顔が見えるように親睦を深めていただき、必要があるときには相互に協力できるようにしていただきたいと思っております。

この度の湯沢雄勝大会が参加者の皆さんのご健勝とそれぞれの地域の発展につながることを祈念し、主催者としての挨拶といたします。

○青年委員長挨拶　（一社）秋田県建築士会 青年委員長　熊谷　昌剛

本日は、第46回一般社団法人秋田建築士会大会湯沢雄勝大会の開催にあたり、ご臨席賜りましたことに、心より御礼申し上げます。また本大会開催に際し尽力された湯沢雄勝建築士会の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

今年の大会テーマは「白井晟一　秋田時代を振り返る」と題し、秋田で精力的に作品を残した近代建築家の活動を振り返るという、骨太の講演・トークセッションとなっております。このような魅力的な内容で秋田大会が構成できるのは、そしてその建築群が秋田に多く現存しているのは、湯沢雄勝支部メンバーや関係者の方々が努力して白井晟一作品を深く理解し、そして地道に保存活動を行ってきた結果であると確信しており、ヘリテージ活動を行う身として心より尊敬の意を表したいと思います。

我々は建築士となった以上、地域に・社会に対してどのように関わっていくかという命題を持ち続けることとなりますが、それを建築士会という枠組みを通すことで、より深いものに、より楽しいものにすることができると感じております。今回の講演内容が参加された皆様の今後の業務・活動の糧となり、また士会の皆様がこの命題に向かって仲間たちと楽しく邁進されていかれますよう祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

○歓迎の挨拶　湯沢雄勝建築士会 会長　佐藤　隆志

本日、第46回秋田県建築士会湯沢雄勝大会の開催にあたり、東北各県の青年委員長の皆様、県内各地の建築士会会員の皆様には、ご多用にも関わらずご参加いただきますことに、心より感謝し歓迎申しあげます。

『白井晟一　秋田時代を振り返る』のテーマのもと、建築家白井晟一を深く勉強してきた湯沢雄勝建築士会の集大成としての大会となりました。戦後の日本。何もない時代背景の中、秋田にやってきた建築家の心のなかを少しでも感じることが出来ればいいなと思います。基調講演・トークセッション・エクスカーションを通して、本大会が皆様にとりましてより有意義なものになれば幸いです。

また懇親会は当会の青年部が張り切って用意しているようです。美味しいお酒を酌み交わし各会員の交友をいっそう深めて頂ければ嬉しく思います。

終わりに本大会の開催にあたり協賛頂きました関係企業様、準備にご尽力いただいた当会の皆様に心から感謝申し上げます。

ご来賓

湯沢市長 …… 佐藤　一夫 様
羽後町長 …… 安藤　　豊 様
湯沢商工会議所　会頭 …… 和賀　幸雄 様
湯沢市建設業協会　会長代理　事務局長 …… 今泉與一郎 様
渋谷区立松濤美術館　学芸員 …… 木原　天彦 様
（公社）日本建築士会連合会　青年委員会　東北ブロック代表 …… 原　　拓也 様
（一社）岩手県建築士会　青年委員長
（公社）日本建築士会連合会　東北ブロック会　青年建築士連絡協議会　会長 …… 勝部　敬次 様
（一社）青森県建築士会　青年委員長 …… 松野　幸生 様
（一社）宮城県建築士会　青年部会長 …… 大山　幸信 様
（一社）山形県建築士会　青年委員長代理 …… 土屋　紘季 様
（公社）福島県建築士会　青年副委員長 …… 帆刈　大輔 様

式典会場の様子

受付け

開会宣言：湯沢雄勝建築士会　山脇 副会長

来賓祝辞　湯沢市都市計画課　大野 様

ご来賓の皆様

主催者席

○基調講演　　演題「はじまりへの旅 ― 白井晟一と 1950 年代の秋田」

渋谷区立松濤美術館　学芸員　　木原　天彦　様

○トークセッション　　テーマ「白井晟一の魅力について、またその神話」

渋谷区立松濤美術館　学芸員　　木原　天彦　様

湯沢雄勝建築士会　　清水川　隆

○懇親会　　オープニングセレモニー

関係市町村 PR 映像

湯沢南家佐竹太鼓の演奏

来賓祝辞：羽後町長　安藤 様

乾杯：東北ブロック会　勝部青年協議会長　勝部 様

○アトラクション（利き酒大会が復活！！）

選手が整列

各地域が持参した自慢のお酒

選手は苦戦するも楽しそう

第 1 位は仙北チーム

○大会旗伝達

湯沢雄勝から鹿角へ

決意表明：鹿角士会　中西 会長

湯沢雄勝大会を終えて

湯沢雄勝建築士会会長　佐　藤　隆　志

令和６年11月９日、第64回秋田県建築士会湯沢雄勝大会が開催されました。当日はご多用のところ、東北各県から青年委員長、ブロック会長をはじめ、多くのご来賓の皆様の御臨席を賜り厚く御礼申し上げます。また、全県各地から95名を超える会員の皆様にご参集いただき、誠にありがとうございました。

大会が無事に終了し、ほっとしています。今大会では多くの学びを得ることが出来ました。

特に建築家、白井晟一氏の人となりについて深く掘り下げることができ、その才能と哲学に感銘を受けました。

孤高の建築家と言われている白井氏は、シンプルでありながら深い思想を持ち、自然との調和を大切にした作品を多く手がけました。今大会では渋谷区立松濤美術館の学芸員、木原天彦氏をお迎えし、彼の設計理念や作品の背景についての基調講演があり、具体的な作品を通じて彼のアプローチを理解することが出来ました。秋田時代の白井氏の作品は空間を通じて人々に感動を与えるだけでなく、地域に根ざした文化や歴史を尊重する姿勢が感じられます。

また、今大会では湯沢雄勝の会員、清水川隆氏に全体のコーディネートをして頂きました。白井氏の作品、その哲学を十分に理解し私達に時間が足りなくなるほど熱くご教授頂きました。

最終的には『あこがれるのをやめましょう！』と、どこかで聞いたような結論に至ったような、違うような、話に...。

湯沢雄勝に作品を多く残した建築家の思想を感じながら、今後の建築活動に生かし、地域社会に貢献できるように努めたいと考えています。また、参加者同士の交流を通じて、多様な視点で意見を共有できたことも大変貴重でした。

この大会を通じて得た知識や感動を礎に、さらに建築の専門性を深め、持続可能な社会づくりに寄与する建築士として成長していく所存です。秋田県の建築士として、心を新たにし、前進してまいりましょう。

最後に今大会で頑張っていただいた、我が湯沢雄勝の会員の皆さんに御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

令和６年度　優良建物見学会

企画・運営：湯沢雄勝建築士会

今年度の優良建物見学会は、湯沢市で開催された秋田県建築士大会湯沢雄勝大会に合わせて、翌日の11月10日（日）に開催されました。見学は、湯沢雄勝大会のテーマと連動した白井晟一作品の**四同舎**や**雄勝郡会議事堂記念館**などの歴史的建築物を巡るコースで47名の方が参加されました。天気にも恵まれさわやかな秋晴れの中、集合場所の湯沢市役所を出発し市内を徒歩で移動いたしました。

旧雄勝郡会議事堂では、館内スタッフの説明を受けました。ノスタルジックな外観は明治時代の洋風建築そのもので、木造でありながら2階の旧議場の大空間や手動による開閉でありながら決して重くならない上げ下げ窓の工夫など県内に残る貴重な歴史的建築物でした。また、館内には湯沢絵灯篭の実物や江戸時代の湯沢中心部の古地図などの展示もあり、参加者は興味深く見学しておりました。

次に向かったのは、**四同舎（旧湯沢酒造会館）**です。建物の特徴や設計者である白井晟一氏の設計コンセプトなど、『白井』研究では第一人者である清水川隆さんから説明をいただきました。また、2階のホールでは、湯沢雄勝地域に残る白井作品のパネル展示に加えスライドで解説をしていただきました。『白井作品は、写真では知っていたが初めて触れた』という参加者がほとんどでした。

顧空庵（試作小住宅）は希望者のみの見学となり、数人の参加となりました。

湯沢雄勝建築士会には、企画から運営まで担っていただきました。前日の大会同様、地域会スタッフの結束を感じたところです。

誠にありがとうございました。　・・・・・・そして、お疲れ様でした。

第46回 一般社団法人秋田県建築士会大会　湯沢雄勝大会　エクスカーション

令和６年11月10日（日）

旧雄勝郡会議事堂

■所在地　湯沢市北荒町２番20号
■年　代　明治25年（1892）
■概　要　木造　二階建　寄棟造　鉄板葺　延床面積498.5㎡

この建物は、雄勝郡役所の議事堂として独立させて新築したもので、明治24年（1891）に工事着工し、翌25年（1892）11月１日に落成式を行っている。設計者はドイツ人（氏名不詳）、大工棟梁は阿部孫四郎（あべまごしろう）である。

基礎は二段切石布積み、外壁は下見板張りで小屋組は木造で洋式の工法をとっている。玄関は三方を吹き放し、上部を木製アーチとし、軒下に飾り板をつけている。窓は上げ下げ窓で、鎧戸をつけている。

大正12年（1923）の郡制廃止にともない湯沢町に払い下げられ、その後、湯沢町公会堂・雄勝地方事務所、町役場、市役所、公民館、図書館に利用され、昭和57年（1982）９月まで使用された。昭和59年（1984）全面改修工事、平成18年（2006）内壁の補修を行う。また、竣工当時の姿を復元すべく翌19年～20年（2007～08）には鎧戸を、平成25年（2013）には二階旧議場に議場柵の取り付け工事を行う。

この建築物は、県内に残る代表的な明治時代の洋風官衙（かんが）建築として価値があり、また地方行政制度の変遷を知る上で貴重な遺構である。

四同舎（旧湯沢酒造会館）

■所在地　湯沢市前森一丁目
■年　代　昭和34年（1959）
■概　要　鉄筋コンクリート造２階建、金属板葺、建築面積273㎡

四同舎（旧湯沢酒造会館）は、湯沢市内の酒造業各社が出資し設立された株式会社酒造会館の集会施設として、白井晟一の設計により、昭和34年（1959）、市街地に建設された。

外観は、鉄筋コンクリートを黒塗りの鋼板で包んだ柱と白タイル張りの壁、積雪に配慮した量感のある屋根に特徴がある。開口部には、格子状の装飾が付き、1、2階を通るように設けられた縦長の窓はスリット状で、外観にアクセントを与えている。玄関廻りの開口部は大きな一枚のガラス面で開放的である。内部は、エントランスホールの大きな吹き抜けの空間に階段があり、1階に集会場や事務室など８室、２階には会議場とギャラリーがある。会議場は、柱や梁がコンクリート打ち放し、壁・天井はラワン材の竪羽目板張りで、力強さと柔らかさの調和がとれた大空間となっている。

本県に所在する白井の設計による建造物として貴重である。

顧空庵（試作小住宅）

■所在地　湯沢市湯ノ原一丁目
■年　代　昭和28年（1953）、平成19年（2007）移築
■概　要　木造平屋建、金属板葺、建築面積55㎡

顧空庵は、昭和28年（1953）、東京都世田谷区上野毛に白井晟一の設計によって建築され、雑誌等で試作小住宅と呼ばれた建物である。平成19年（2007）、湯沢市に移築された。

外観は、切妻造の木造平屋建で、外壁はモルタルの上に漆喰を塗って仕上げている。内部は、東側の玄関より入り、右手に便所、三帖室、左手に浴室、台所、洗面脱衣室がある。奥には、一体の空間である勉強室と四帖半の和室が、丸柱と袖壁を介して緩やかに分けられている。

効率的な平面計画と規格材の利用によりローコスト化を図りつつ、仕上げ材の選択や空間構成を工夫することで、小規模ながら豊かな住環境を実現している。

建築時期の時代背景を投影しながらも、白井の思想やアイディアがよくあらわれた建築であり、構造材のほとんどが当初のもので保存状態も良く、現存する白井の住宅建築として貴重である。

まちづくり委員会

まちづくり委員会の活動について

（一社）秋田県建築士会まちづくり委員長　小　原　正　明

今年度の秋田県建築士会、連合会および東北ブロック会まちづくり委員会への出席、今後の予定を報告いたします。引き続き、まちづくり活動および活性化に向けた取組みをお願いいたします。

1　令和6年度の事業報告および予定（主な会議のみ記載）

８月29日　連合会第１回まちづくり委員会（東京都）
９月11日　秋田県建築士会第１回まちづくり委員会
10月25日　全国大会鹿児島大会まちづくりセッション（鹿児島市）
11月29日　連合会第２回まちづくり委員会（WEB）
１月８日　東北ブロック会第１回まちづくり委員会（仙台市）　［予定］
１月30日　連合会第３回まちづくり委員会（島根県松江市）　［予定］
１月31日　全国まちづくり委員長（第33回まちづくり）会議 ～２／１（島根県松江市）　［予定］
２月中旬　秋田県建築士会第２回まちづくり委員会（WEB）　［予定］
※連合会景観まちづくり部会２回、福祉まちづくり部会１回、災害対策委員会５回に出席・予定

2　まちづくり活動のススメ

当会のまちづくり活動についてはこれまで、各支部や委員会が独自に活動しております。
これまでの事業を継続・発展させるとともに、日頃の業務の中で「景観」「防災」「歴史」「街中（空き家）」「福祉」「木」等のまちづくりの切り口を意識した取組みをお願いします。

［ まちづくり委員会の活動想定 ］

(1)【活動状況の見える化】国等の制度や手引、連合会や全国建築士会のマニュアル、実践事例を当会内に紹介するとともに、各地域会や青年・女性委員会の活動を会全体で情報共有化する。

↓

(2)【全国大会発表・準備】全国大会に向け、各分野や地域会等の活動状況を把握するとともに、セッション発表を見据え、重点分野を絞り、部会や地域会等が連携協力して取り組む。

↓

(3)【全国との関係構築】全国大会の発表や運営を通じて、多くの会員が全国の活動状況を把握し、全国の会員とネットワークを構築する。（全国大会を秋田県で開催する意義、財産）

↓

(4)【まちづくり活動実践】全国大会で得た知見等を活かし実践し、活動を活性化させる。

↓

(5)【継続実践、発表評価】継続的に実践するとともに、毎年の「まちづくり会議」や「全国大会セッション」での成果発表、隔年の「まちづくり賞」での評価・表彰へ参画する。

↓

(6)【目標】これらの過程を経た「まちづくり活動」を通じて、行政や県民への社会貢献を果たす。

3　まちづくり賞の応募（自薦・他薦）のススメ

令和7年3月の会誌「建築士」に「第13回まちづくり賞」の募集案内が掲載される予定です。
「まちづくり賞」への応募は、日頃の活動の成果を全国に発信できるチャンスであるとともに、評価・表彰されることで、会員の地域まちづくりへの意欲を高める効果が期待されます。

自薦・他薦OKです。各支部や委員会内で応募への呼びかけやリストアップをお願いします。
・各支部や委員会が「あきた建築士会ニュース」に投稿した活動、表紙や見学会の建物・街並みに関わる活動、建築士会大会での発表は、十分にまちづくり賞の対象になりうる。
・応募活動は全国大会まちづくりセッションや全国まちづくり会議の有力な発表・見学候補。
・応募用紙は事例名称や連絡先等A4・1枚、資料・写真添付を含む活動内容・成果1枚でOK。
・仙北支部が「第12回」に応募。名称や応募者名が会誌「建築士2024.6」の応募事例一覧に掲載。
・東北ブロック会まちづくり委員会が、ブロック内応募活動の公開選考会前の発表会を検討中。（ブロック内での応募活動の紹介と公開選考会のリハーサル）

ア　スケジュール
（ア）2025年3月：会誌「建築士」への募集掲載
（イ）2025年7月：1次選考会（概ね7点程度を選出し、まちづくり大賞候補とする。）
（ウ）2025年9月：公開選考会「第67回建築士会全国大会「大阪大会」」（候補者による発表）

イ　選考対象事項
地域における継続的なすぐれた住まい・まちづくり活動の実績を対象として選考

ウ　応募資格
【自薦】建築士個人、または、その建築士が参画しているまちづくり活動団体
【他薦】建築士会または会員が推薦する個人、当該事例の事業主体、まちづくり活動団体

4　全国まちづくり会議（東北ブロック内開催）の参加のススメ

「令和6年度全国まちづくり委員長会議（第33回まちづくり会議）」が開催されます。
・開催日：令和7年1月31日（金）、2月1日（土）
・開催地：島根県松江市（松江市民活動センター、興雲閣）
・テーマ：（仮）「地域のみんなでつくり込んでいくまちづくり」
・参加者：（定員）・募集案内 80 ～ 100 名程度

令和7年度の「第34回全国まちづくり会議」を宮城県で開催することで準備を進めています。

令和3年2月に「第29回まちづくり会議～東日本大震災から10年のまちづくり～」を、宮城県女川市で開催予定でしたが、コロナにより現地開催を中止し、紙面報告となっておりました。

大震災の翌年、地元住民から建築士会に、復興住宅建設に関する支援要請があり、当時の連合会会長やまちづくり委員長、宮城県士会長が先頭に立って、支援・復興にあたっております。
・平成24年8月30日、女川町から竹浦再生アドバイザーとして建築専門家派遣要請。
・平成29年3月、竹浦地区防災集団移転促進事業工事完了（住民60名余、仙北市に二次避難）
・令和6年11月15日、女川原子力発電所2号機が14年ぶりに発電を開始。
・令和6年12月19日、住民要望から45年となる女川町尾浦と出島を結ぶ出島大橋が開通。

震災から15年目の全国まちづくり会議を災害・復興を考える契機とされるようお願いします。

当時、秋田県建築士会から4名のほか、行政職員会員が被災建物応急危険度判定に従事しており、東北ブロック内の全国まちづくり会議開催時の複数名参加について、ご理解をお願いします。

5　全国大会まちづくりセッション参加のススメ

全国大会鹿児島大会において、令和6年10月25日10時～ 12時、まちづくり委員会6部会、青年委員会、女性委員会のほか、木の建築賞、環境部会による10のセッションが開催されました。

各セッションは、建築士・建築士会による地域に根ざした日頃の活動成果の発表の場として開催されているものです。発表者による講演、パネルディスカッションのほか、会場の参加者との意見交換などが行われ、全国各地の建築士の仲間との交流が行われています。

まちづくりの元となるテーマは絶えず様々に連環し合っており、柔軟に対応できる枠組みが必要との意見があります。連合会まちづくり委員会では現在ある景観、防災、歴史、街中（空き家）、福祉、木の6部会や、全国大会セッションの今後のあり方について議論しているところです。

全国大会においては、各セッションが同時間帯で開催され、関心があるセッションに参加できないとの意見もあり、部会合同や時間帯をずらした開催について、検討が行われています。

今年の景観まちづくりセッションにおいて、会場にいた福島県建築士会の参加者から意見や質疑があったほか、宮城県建築士会の参加者からは、終了後も自身の活動について紹介がありました。

秋田県建築士会会員の皆様においても、日頃の活動の成果の発表、全国の建築士との意見交換・交流を図る場として、全国大会セッションに参加されることをお勧めします。

青年委員会

全国大会鹿児島大会の青年委員会活動を終えて

（一社）秋田県建築士会青年委員長　熊　谷　昌　剛

私からは、2024 年 10 月 24、25 日に行われた「建築士会全国大会鹿児島大会」の、青年委員会の活動内容についてご報告いたします。

青年委員長になって２度目の全国大会。24 日は「全国建築士フォーラム」、25 日は「青年委員会セッション（地域実践活動発表）」が開催されました。初日に途中からしか参加できなかった昨年のしずおか大会の反省点を踏まえ、23 日から鹿児島県入りしてフル参加させてもらいました。

初日の「全国建築士フォーラム」は、鹿児島市内を班ごとに異なるコースで街歩きや建物見学を行うものでした。自分が参加したのは「かごしまの近代化遺産」コースです。

当日はあいにくの雨でした。最初に向かったのは、薩摩藩主の島津家の別邸「仙厳園」。国の名勝に指定されています。慣れない土地で降りるべきバス停をうっかりスルーしてしまい、山道をうろついて迷子になり、最終的にタクシーで向かうというハプニングがありました。

当日は鹿児島県内の大学生も参加しています。建築士会の認知度向上や将来の会員獲得を図るためですが、経験も立場の違う者たち同士、お互いの着眼点や目線から新たな発見・着想を生み出す狙いがあります。

次に向かったのは、仙厳園の隣にある旧集成館機械工場【現：尚古集成館（博物館）】です。日本最古の機械工場で、重要文化財に指定されています。欧米の進出に危機感を感じた当時の薩摩藩主が近代化事業を推し進めたという歴史的背景が伺えます。

終了後は学生を交えてのワークショップ。鹿児島市の長所や短所・今後どうしていくべきかについて検討し、各班で発表しました。近代化遺産が数多く残る特徴的な街であり、観光客へのわかりやすい案内や交通システムをもっと整えていくべきだという意見が出されていました。

次の日の本大会は、「青年委員会セッション（地域実践活動発表）」。カクイックス交流センターで行われました。

今年は通常の７ブロックに加え、審査対象外ではありますが、「代表は逃したけど発表したい！」と名乗りを上げた３地域からの推薦枠発表がありました。

各ブロックを勝ち抜いてきた発表内容はどれも精力的です。個人的には、在来工法における筋交いの重要性を一般の方にも

感覚的に理解してもらうため、揺らして倒壊するキットを制作した愛媛建築士会の活動が印象に残りました（要望があれば販売可能だそうです！）

東北ブロック代表は福島県猪苗代支部の「マンガで伝える地球の森と未来」。SDGs をテーマにマンガを作成し、小学校に配布したという内容です。今年の１月から度々発表を拝聴しており、回数を重ねるたびにより良い内容にブラッシュアップされていく過程を見てきたので、本番はなんだか子を見守る親のような気持ちでした。

最優秀賞は北海道建築士会の『建築士お仕事体験フェス』、優秀賞は上記で紹介した、愛媛県建築士会の『建築士による防災講座』が受賞しました。このほか、福島県の発表もさることながら、推薦枠の岩手県の活動も、子どもたちに建築士の仕事を体感してもらい、最後に子ども用の建築士の免許を交付するというユニークな内容で、非常に充実した大会でした。

今年度末の３月 15 日（土）に行われる「東北ブロック青年大会あきた大会」は、当県の青年委員会の中枢メンバーによって今まさに大会の準備を進めているところですが、来年度の全国大会（おおさか大会）で発表する東北ブロックの代表は、このブロック大会で決定します。秋田県代表が勝ち抜いて全国大会のステージに立てるように、そしてその応援という大義名分を得て「おおさか大会」に参加できるように、青年部の皆さんにはまず東北ブロック大会に参加していただき、応援と清き一票をよろしくお願いします！

女性委員会

令和６年度「東北ブロック会見学会 IN あきた」を開催して

（一社）秋田県建築士会女性委員会長　清水川　道　子

国際教養大学にて

国際教養大学講義

令和６年 10 月５日（土）・６日（日）、東北ブロック女性委員会で見学会を開催しました。この見学会は、全国大会あきた大会のエクスカーション「国際教養大学中嶋記念図書館」に、全国から申し込みが集中し、東北・北海道の方々は泣く泣く遠慮していただいたこと、また、東北各県の皆さんから「ぜひ機会を見つけて見学をしたい」との声を受けて、女性委員長会議で了解を得て、今年度、秋田県で見学会のみの開催に至りました。主な見学場所は国際教養大学としても、東北各県からせっかく秋田に来てもらうのに日帰りでは無理があり、一泊して秋田を楽しんでもらえるよう幹事会で方向性を検討してから、その先は５名のプロジェクトチームで枝葉となる見学場所とスケジュールを組立てて行きました。

さて、見学会当日の午後はお天気にめぐまれ、最初の見学場所である国際教養大学の「同窓会ホール」で、設計にたずさわったライフデザイン研究所の茂木聡氏と枡谷博英氏から、建物の構造などの説明をお聞きし、その後、大学総務課長の加藤氏の先導で念願の「中嶋記念図書館」（設計 / 仙田満＋環境デザイン・コスモス設計共同企業体）の見学へ。24 時間 365 日眠ら

ない図書館内は勉強している学生の邪魔にならないよう静か〜に潜入（笑）。唐傘を思わせる見上げる天井の構造体が美しく、空間のスケールの大きさに驚くも、学生をやさしく包み込んでくれる空間を感じ取れます。そこから大学校内を通り抜け、学生寮まで見学させていただき、キャンパスライフの一部を垣間見ることが出来ました。参加者が県外から40名、また、県内からも40名で総勢80名となり２班に分かれての見学となりました。

ダリア園にて

その後、２番目の見学地である秋田国際ダリア園へ移動。ちょうどダリアが咲き誇る時期に訪れることが出来たのはラッキーでした。NAMAHAGEダリアを初めとするダリアの数々は、鷲澤幸治氏がかなり難儀して手入れをしてここまでのスケールにしたという話を聞いて、ひとつひとつのダリアに生命力を感じ見ごたえのあるものでした。皆、ジェラートでクールダウンして、ここから宿泊地のにかほ市「さんねむ温泉」に向かいました。夕焼けを横目に車を南に走らせ、宿のお風呂でほっと一息ついて懇親会の始まりです。

懇親会にて

淡路会長から歓迎の挨拶をいただき、そこからは差し入れのお酒を味わいながら、普段なかなか会うことが出来ない県外の皆さんと交流できることも、東北ブロック会ならではの楽しみです。また、地元由利支部の佐藤会長から女性委員の皆さんを歓迎して、ご当地に関するゲームのサプライズに、みんなで盛り上がり笑顔あふれる最高の懇親会になりました。

白瀬南極記念館

翌日６日の朝は、朝食をかねて女性委員長会議を行ってから、２日目最初の見学地、「白瀬南極探検隊記念館」へ。自由見学ですが、最後は参加者全員オーロラドームで皆ちょこんと座りオーロラを観察。なんとも不思議な一体感が生まれました（笑）。次の見学地は「蚶満寺」。住職からの「蚶満寺」の歴史や松尾芭蕉の話など、とてもわかりやすい説明の後で、九十九島に思いを寄せながら最終見学地を後にしました。

蚶満寺

「道の駅・象潟ねむの丘」で、昼食と解散式を行い、無事に行程を終了することができました。これも協力していただいた皆様のおかげです。青年委員会の皆様、また、秋田駅からの送迎は秋田中央支部の方々、２日目見学会では由利支部の皆様のアテンドの協力、感謝いたします。今回、各県から来ていただいた皆様へ秋田からのプチお土産は、にかほ市「タラーメン」。

秋田県内にいながらもまだまだ知らない「秋田の魅力的な文化」がたくさんあることを感じとれた見学会になりました。ぜひ、このたくさんの楽しみを皆さん共有いたしましょう〜。

◆第66回建築士会全国大会「鹿児島大会」報告◆

もえよ！ 建築維新 ～たぎる地で築くみらい～

日時：令和６年 10 月 24 日（木）、25 日（金）、26 日（土）
場所：鹿児島県鹿児島市
主催：（公社）日本建築士会連合会
共催：建築士会九州ブロック会（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）
主管：（公社）鹿児島県建築士会
後援：国土交通省、鹿児島県、鹿児島市、他

式典の様子

式典表彰

秋田士会の参加者

令和６年 10 月 25 日（金）、第 66 回建築士会全国大会「鹿児島大会」が、この時期には珍しく名峰桜島山頂も雲に覆われる曇天にもかかわらず、幕末・維新の息吹薫る鹿児島市山下町の県文化センター「宝山ホール」をメイン会場に、盛会に開催されました。

九州最南端鹿児島に全国各地から総勢 3,000 名超えの会員が集い、前日開催の士会長会議、建築士フォーラム、当日午前の各部門セッション、午後の記念フォーラム、大会式典、大交流会、翌 26 日からは離島屋久島など鹿児島県内各地に向かう 14 コースのエクスカーションと、参加者は南国鹿児島でまだまだ熱い秋を想い想いに堪能することとなりました。

西郷隆盛像

本県から遠く千２百キロも離れた鹿児島ではありましたが、同伴者を含めて総勢 55 名が参加し、あきた大会のレガシーを継ぐに充分すぎるほどの会員面々が、支部ごとや個々それぞれに自己研鑽と見聞を広めた数日間でした。黒牛･黒豚･黒薩摩鶏･黒酢･秋鰹「うんめか～」、そしてなんといっても芋焼酎「わっぜ‼うんめか～‼」

＜大会参加概況＞

24 日	・連合会理事・士会長合同会議会議（城山ホテル）	会長
	・全国建築士フォーラム（カクイックス交流センター）	2 名
	・全国 FM ネットワーク協議会（市中央公民館）	11 名
25 日	・記念フォーラム（宝山ホール）	33 名
	・大会式典（宝山ホール）	53 名
	・大交流会（かんまちあ）	36 名
	・各セッション（カクイックス交流センター他）	27 名
26 日	・エクスカーション（B コース、E コース、J コース）	20 名

あきたヘリテージマネージャー協議会の一年

あきたヘリテージマネージャー協議会（横手建築士会会長）　鈴　石　博　実

令和６年は、あきたヘリテージマネージャー協議会をはじめとする東北ブロック内でヘリテージマネージャーの連携において少しだけではありますが進展をした１年となりました。東北各県でヘリテージマネージャー養成講座が開催され、各県においてそれぞれの活動が行われるようになりました。

10 月の第 66 回建築士会全国大会「鹿児島大会」に先がけ開催された全国ヘリテージネットワーク協議会総会には全国各地から 136 名が参加しており、秋田県からは 11 名が参加しました。これは、地域ネットワーク団体、賛同団体の中で一番多い参加者となりました。

全国 HMN 協議会総会

総会では、全国各ブロックより HM 講習会や活動内容、協議会運営状況について報告されました。全国 HMN 協議会規約の改定もあり、会員に賛助会員の項目が改定され、各建築士会の賛助会員であれば全国 HMN 協議会の賛助会員になることが可能となりました。12 年前の発足当時は 50 名ほどの参加者だった総会は、秋田大会より 100 名を超える参加者となっています。鹿児島での議題には運営委員選任もあり、東北では、宮城建築士会の高橋直子さんが新たに加わり二人体制となりました。鈴石が北東北三県を、高橋さんが南東北三県を担当することとし、これまで以上に情報交換を密にしていきたいと考えています。

12/7　シンポジウム第二部

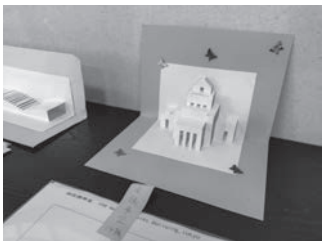
歴史まちづくりセッション

東北の動きとして、９月 14 日八戸で HM のスキルアップ講座が開催され参加してきました。翌日の 15 日には、青森県より３名、宮城県より１名、秋田県より１名、東北工業大学の大沼先生、八戸工業大学の黒様先生の７名で、東北においての HM の連携や建築学会主催で開催予定のシンポジウムについての意見交換が行われました。そのシンポジウムが 12 月７日、仙台市戦災復興記念館４階研修室で開催されました。第一部は各県より「建築遺産の保存活用をめぐる東北の多様な現場と共創」をテーマにして１名登壇し、各県の活動状況についての意見交換をさせていただきました。

第二部は「保存活用の課題と地域共創の可能性」をテーマに全員での討論を行いました。それに先立ち文化庁におられた八戸工業大学の黒坂先生より全国から見た東北での文化財行政のことなどのお話をいただき、宮城県教育庁文化財課　白崎氏からは各県の「文化財保存活用大綱」におけるヘリテージマネージャーの位置づけ、行政にできること、行政にできないことなどお話をしていただきました。テーマでもある共創が、いろいろな場所、いろいろな立場で行えるようにしていきたいと思いました。建築学会の主催で行われた今回のシンポジウムが、会議形式や主催は変わっても継続したいとの共通認識を持ち終えられたことが何よりの収穫となりました。

令和６年度「つくってあそぼう」への参加活動報告

横手建築士会 青年部　亀井沢　洋　平



今年も令和６年10月12日（土）　秋田ふるさと村　マルチホール鳥海に於いて横手市子ども会育成連合会様において開催された『つくってあそぼう』へ参加してまいりました。

『コロナ明け』という言葉が世間一般に浸透し、概ねコロナ流行以前のようにイベントが開催できるようになって久しいが、私個人としての参加は実に５年近いブランクが空いてしまっていることに準備段階で気づく…この間、先述のコロナや、第65回建築士会全国大会しずおか大会への参加などとのスケジュールが重なったこともあり不参加が続いていたが、久々にこういった行事に参加できることにワクワクしながら準備をすすめた。

改めて準備を進めようと思うと５年の歳月はあっという間に感じられる一方で、割と思い出せないことも多い。工作に使う材料の在庫は？折り紙建築の残りの枚数は？…急に不安と焦燥感に駆られながらも、きちんと当日はやってくるのだ。会場は秋田ふるさと村での開催も相まって、集客は上場。賑やかな集客の中でいよいよ『つくってあそぼう』は開催された。

カッターや接着剤を用いる工作の性質上どうしても、汚損や危険のリスクは常にある。このご時世、ケガなどの事態は勿論あってはならない。細心の注意が欲しいところだ。道具を扱う子どもにも集中力が必要であり見守る建築士会メンバーも集中力が要求される。

そうした緊張もありつつ、一緒に作品を作り上げ完成させたときの喜び。達成感！！喜びに満ちた参加児童の笑みを見ると、それまでの準備や段取りなどの苦労も吹き飛ぶ。この瞬間を自分は楽しみにしていることに改めて気づかされる。

この活動を通じて『どういった形で建築への興味を子供たちにもってもらえるか？』といった視点ではまだまだいろいろな改善点はあるのだろうが、可能な限りこういった取り組みを継続させていくことにこそ、最大の意義があるのではないかと私は思う。

この体験の影響かどうかはさておき、いつかこの子供たちから建築士を志してくれるような人が出てきてくれたらならば嬉しい限りだ。微力ではあるものの出来うる限りの協力を今後も惜しまず参加していきたい。

このイベントを行うにあたって忙しい中、時間を作ってくれた横手建築士会会員と、お声がけを頂きました横手市子ども会育成連合会様に御礼申し上げます。

会　務　報　告

（令和６年８月～令和６年１２月）

８月１日㈭　令和６年度 総務委員会　開催　於：あきた芸術劇場ミルハス
８月２日㈮　令和６年度 事業委員会　開催　於：あきた芸術劇場ミルハス
８月６日㈫　東北ブロック会事務局引継（宮城県建築士会へ）　WEB
８月26日㈪　建築士会東北ブロック会 建築士登録に関する意見交換会　植田事務局長 出席　於：仙台市
８月28日㈬　令和６年度 事務局職員研修会　開催　於：秋田アトリオンビル ７階
９月11日㈬　令和６年度 第１回 まちづくり委員会　開催　於：あきた芸術劇場ミルハス
９月12日㈭　木造住宅の耐震化の促進等に関する連絡協議会　植田事務局長 出席
於：秋田県庁 秋田地方総合庁舎 ６階
９月15日㈰　令和６年　二級建築士「設計製図の試験」実施　受験予定者数54人　於：秋田県JAビル
９月19日㈭～９月20日㈮
令和６年度 免許登録 実務経験審査に関する説明会　植田事務局長 出席　於：日本建築士会連合会
９月26日㈭　令和６年度 第２回 理事会　於：パーティーギャラリー　イヤタカ
９月28日㈯　（一社）北海道建築士会 第46回全道大会（日高大会）　淡路会長 出席　於：新ひだか町静内公民館
10月２日㈬　第５回 ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞 施設説明会　淡路会長 出席
於：秋田プライウッド旧社員寮木質化リノベーション
10月８日㈬　第５回 ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞 施設説明会　淡路会長 出席
於：大館合築駅舎
10月９日㈫　第５回 ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞 施設説明会　淡路会長 出席
於：つばめの森保育園、スズキアリーナ能代
10月13日㈰　令和６年　一級・木造建築士「設計製図の試験」実施　受験予定者数：一級44人、木造０人
於：秋田県JAビル
10月16日㈬　第５回 ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞 施設説明会　淡路会長 出席
於：秋田銀行田沢湖支店
10月17日㈬　建築士定期講習　受講者39人　於：北秋田市交流センター
10月24日㈭　志田千陽選手　秋田県県民栄誉章顕彰式　加藤一成副会長 出席　於：秋田県庁「正庁」
10月24日㈭　第67回 定例理事会（士会長合同会議）　淡路会長 出席　於：城山ホテル鹿児島
10月25日㈮　第66回 建築士会全国大会鹿児島大会　参加者55名　於：宝山ホール １階ホール
10月25日㈮　第38回「秋田の住宅コンクール」審査会　加納大輔氏（湯沢雄勝建築士会）出席
於：ANAクラウンプラザホテル ５階
10月28日㈪　東北ブロック会 第２回 会長会議　淡路会長 出席　於：仙台国際ホテル
10月28日㈪　第24回「日・韓・中 建築士協議会」仙台会議 歓迎会　淡路会長 出席　於：仙台国際ホテル
11月９日㈯　第46回 一般社団法人秋田県建築士会大会 湯沢雄勝大会　開催　於：湯沢グランドホテル
11月10日㈰　令和６年度 優良建物見学会　開催　於：四同舎・顧空庵・旧雄勝郡会議事堂
11月13日㈬　既存住宅状況調査技術者講習　受講者９人　於：秋田テルサ
11月20日㈬　建築士定期講習　受講者33人　於：大仙市大曲交流センター
11月21日㈭　「第５回ウッドファーストあきた木造・木質化建築賞」及び「令和６年度木材利用提案コンクール」審査委員会　淡路会長 出席　於：秋田県JAビル ７階 中会議室
11月26日㈫　建築士会東北ブロック会 建築士登録に関する意見交換会　植田事務局長 出席
於：宮城県建設業国民健康保険組合会館 ６階
11月28日㈭　令和６年度 上期監査　於：アキタパークホテル
12月20日㈮　令和６年度 第３回 理事会　於：秋田アトリオンビル７階
12月23日㈪　令和６年度 秋田県建設技能組合連合会 合同懇親会　淡路会長 出席
於：ホテルメトロポリタン秋田 ３階 宴会場

地域会だより

令和６年８月～令和６年 11 月

○鹿角建築士会

９月18日　令和６年度 第３回理事会（於　鹿角市交流センター 出席10名）

１．令和６年度事業について

２．秋田県建築士会大会（湯沢雄勝大会）について

３．令和７年度開催予定の秋田県建築士会大会（鹿角大会）について

４．その他

10月25日　第66回建築士会全国大会「鹿児島大会」（於　鹿児島市　参加４名）

10月26日　同上　エクスカーション（於　Eコース　参加４名）

11月９日　第46回秋田県建築士会湯沢雄勝大会（於　湯沢グランドホテル　参加10名）

11月10日　同上　エクスカーション（於　旧雄勝郡会議事堂・四同舎　参加10名）

○大館・北秋田建築士会

９月20日　大館市長表敬訪問（於　大館市役所　参加　７名）

・建築士会について

・青年部、女性部、大館歴研の活動報告

・市と士会の今後の協力について

９月24日　第３回大館歴史的建造物研究会（於　中央公民館　出席７名）

・今年度の調査対象について

「山福邸」（大館市粕田）

調査日10月19日　午前９時30分～

「根下戸郷蔵」（大館市根下戸町）

調査日　11月２日　午前９時30分～

９月25日　第２回青年委員会（於　北地区コミュニティセンター　出席５名）

・地域実践活動について

・秋田県大会、東北ブロック大会について

９月27日　平成６年度建築関連商品説明会（於　プラザ杉の子　出席５名）

・建築士事務所協会県北支部との共催

・終了後懇親会

９月28日　桜櫓館を学ぶ講座（於　桜櫓館　出席２名）

・安達真由美、石川成が講師として出席

10月10日　全国大会参加者打合せ会（於　かっぽう大河　出席６名）

・細部日程打合せ

10月19日　「山福邸」調査（於　大館市粕田　出席８名）

10月24日　建築士会全国大会鹿児島大会（於　鹿

児島県鹿児島市　出席７名）
・各フォーラム・懇親会
25日　・各セッション・記念フォーラム・大会式典・大交流会
26日　・施設めぐり
27日　・帰郷
10月26日　大館圏域産業祭　ブース参加（於　ニプロハチ公ドーム　参加４名）
27日　・箸作り体験ブース出展（参加者数：26日43人、27日60人）
11月１日　女性部優良建物見学会（於　青森県中泊町　出席５名）
・「宮越家」住宅（中泊町有形文化財）
11月２日　「根下戸郷蔵」調査（於　大館市根下戸　出席７名）
11月９日　第46回（一社）秋田県建築士会全県大会雄勝大会(於　湯沢市　出席　６名）
・大会式典･基調講演･トークセッション・懇親会
10日　令和６年度　優良建物見学会
・「旧雄勝郡会議事堂」「四同舎」

11月28日　第４回大館歴史的建造物研究会（於　中央公民館　出席８名）
・「山福邸」の平面図について
・「山福邸」および周辺整備計画についての報告と今後の係り方について

○能代山本建築士会

９月４日　事業・講習委員会（於　事務局　株式会社鈴喜代内）
小堀哲夫氏講演会について　４名出席
９月13日～14日
秋の有志ゴルフコンペ
13日　津軽高原ゴルフ場　９名参加
14日　青森ロイヤルゴルフクラブ　10名参加
10月16日　小堀哲夫氏講演会（於　能代山本広域交流センター多目的ホール）
士会スタッフ11名　聴衆者約50名
同　懇親会（於　料亭　魚松）
士会スタッフ　８名含む関係者　21名参加

10月27日　第７回のしろ市参加（於　能代駅前商店街～畠町大通り）
模擬建て方、上棟式　大工体験
９名参加

10月30日　有志球納めゴルフコンペ　男鹿ゴルフクラブ　19名参加

11月９日　県大会湯沢雄勝大会（於　湯沢グランドホテル）　８名参加

10日　同　見学会

旧雄勝郡会議事堂、四同舎　４名参加

○秋田中央建築士会

10月５日～６日

東北ブロック女性委員会「東北ブロック会見学会 IN あきた」

中嶋記念図書館、秋田国際ダリア園、白瀬南極探検隊記念館、蚶満寺

（秋田県参加者39名）

10月25日　第66回建築士会全国大会「鹿児島大会」（中央士会参加者19名）

10月26日　同上　地域交流見学会「エクスカーション」（中央士会参加者　４名）

11月９日　第46回秋田県建築士会大会湯沢雄勝大会（中央士会参加者16名）

11月10日　同上　優良建物見学会

四同舎、顧空庵、旧雄勝郡会議事堂

（中央士会参加者　８名）

11月30日　女性部会学習会・意見交換会（女性部会参加者16名）（於ダイニング葉笑輪）

○由利建築士会

９月27日　第２回理事会

於：本荘由利地域職業訓練センター

・県本部報告、及び協議案件について

・ゆりほんスマイルフェスタ参加詳細

・湯沢雄勝大会の参加について

・その他　出席者９名

10月12日　スマイルフェスタかん連

於：伊藤建具製作所

・スマイルフェスタ使用の木材前加工

出席者８名

10月26日　スマイルフェスタ
・建築相談会、木工教室
30脚の椅子を作成、販売
協力者８名

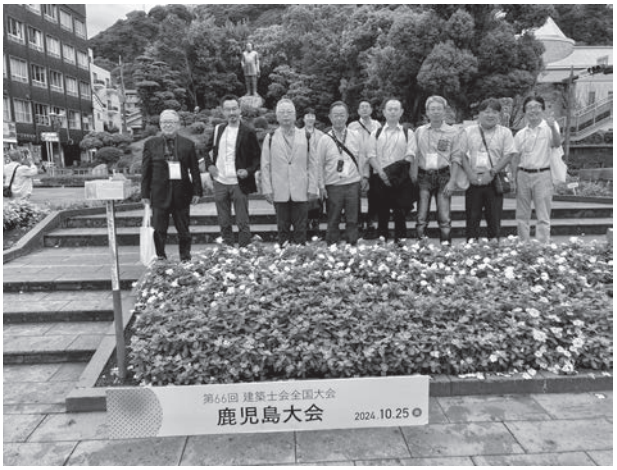
○仙北建築士会

10月25日～28日
建築士会全国大会鹿児島大会
12名参加

11月９日　湯沢雄勝大会　小田島会長他
４名参加
11月10日　優良建物見学会　２名参加
11月29日　理事会
第２回理事会（於　花火伝統文化継承資料館　はなびアム）　16名参加
１．講習会及び新年会について
２．ペアーレ住宅講座について
３．空き家相談会について
４．年賀広告について
５．会費納入状況について
６．その他
11月29日　全国大会はばきぬぎ　五臓六腑
11名参加

○横手建築士会

９月11日　第２回理事会　14：00～15：00
（於　サンサン横手）
１．会務報告
（県本部）
・令和５年６月28日　令和６年度定時会員総会報告
２．議題
①第66回全国大会　鹿児島大会
・10名参加
②第46回秋田県建築士会湯沢大会
・８名参加
③その他
・新年会と第３回理事会について
令和７年１月17日（金）
理事会　17：00～18：00
新年会　18：00～20：00
場所：シャイニーパレス
11月９日　第46回秋田県建築士湯沢大会（於　湯沢グランドホテル）　参加８名
10月24日～10月25日
第66回全国大会　鹿児島大会（於　鹿児島市宝山ホール）　参加10名



○湯沢雄勝建築士会

８月23日　役員会
湯沢雄勝大会　第５回実行役員会
（於　湯沢市役所会議室　14：00～17：00）　出席者　10名

９月27日　役員会
湯沢雄勝大会　第６回実行役員会
（於　湯沢市役所会議室　14：00～17：00）　出席者　７名

10月22日　役員会
湯沢雄勝大会　第７回実行役員会
（於　湯沢市役所会議室　17：00～18：30）　出席者　９名

11月９日　第46回（一社）秋田県建築士会大会湯沢雄勝大会（於　湯沢グランドホテル）
大会テーマ「白井晟一　秋田時代を振り返る」
13：30～14：00　式典
14：15～15：30　基調講演
演題「はじまりへの旅 ― 白井晟一と1950年代の秋田」
渋谷区立松濤美術館　学芸員
木原　天彦　氏
15：45～17：00　トークセッション
テーマ「白井晟一の魅力について、またその神話」
渋谷区立松濤美術館　学芸員
木原　天彦　氏
湯沢雄勝建築士会　清水川　隆　氏
18：00～　懇親会
式典・基調講演・トークセッション95名、懇親会79名

11月10日　令和６優良建物見学会
第46回（一社）秋田県建築士会大会湯沢雄勝大会エクスカーション
『旧雄勝郡会議事堂』『四同舎』『顧空庵』
参加者33名、スタッフ12名

おかげさまで
55th
since1969
夢を支えて、
建設業界の未来へ——
夢までの遠回りはさせない！
日建学院
ここだ！
資料請求・各種お問い合わせは
下記までお気軽にどうぞ!
秋田校
TEL.018-801-7070
〒010-0001
秋田県秋田市中通6-7-9
秋田県畜産会館2F

令和７年

誌上年賀

迎春

２０２５

新春を迎え平素のご厚情を深謝し、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

一般社団法人 **秋田県建築士会**

〒010－0001
秋田市中通２－３－８アトリオン５階
（一財）秋田県建築住宅センター内
ＴＥＬ 018－827－3718
ＦＡＸ 018－827－3873

会　長　淡路孝次
副会長　中西純悦
　　加藤一成
　　佐藤隆志
専務理事　小田島誠
常務理事　松橋雅子
　　大高勇
　　鈴石博実
理　事　戸舘康博
　　三浦司
　　櫻庭徹
　　赤川孝則
　　小原正明
　　谷口満州美
理　事　佐藤吉則
　　工藤博臣
　　佐藤賢一
　　黒田稔
　　山脇一樹
　　草薙渉
　　熊谷昌剛
　　加藤一喜
　　清水川道子
　　安達真由美
監　事　斉藤留美子
　　山脇成吉
　　根知宏

謹　賀　新　年

令和7年元旦

鹿　角　建　築　士　会

住　所　〒018－5201　鹿角市花輪字下夕町212－12　阿部設計内
ＴＥＬ　0186－23－7211　　ＦＡＸ　0186－23－7212

顧　問	阿部秀一	和田　寛			
会　長	中西純悦				
副会長	神田幸憲	髙屋廣美			
専務理事	児玉安広				
総務理事	金沢　拓				
会計理事	戸舘康博				
理　事	阿部悦志朗	畠山泰三	石川忠晴	金澤宏樹	木村金光
	黒沢　賢	児玉正彦	安保　尊	石木田まり子	
監　事	柳沢富美男	山口昭彦			

謹 賀 新 年

令和7年元旦

〒018－5334　秋田県鹿角市十和田毛馬内字森崎17－1

TOWADA

有限会社
十和田板金工業所
十和田建築設計事務所

代表取締役　柳　沢　富美男

TEL (0186)30−3500　　FAX (0186)30−3600

謹 賀 新 年

令和7年元旦

設計・監理

中西建築設計事務所

主宰　中　西　純　悦

秋田県鹿角市花輪字柴切田15－3
PHONE 0186－22－1400
F A X 0186－22－4025

謹 賀 新 年

令和7年元旦

設計・監理　一級建築士事務所

阿部設計
Abe Architectural design office

代　表　阿部秀一
管理建築士　児玉安広

〒018－5201
秋田県鹿角市花輪字下夕町212－12
TEL 0186－23－7211
FAX 0186－23－7212

謹 賀 新 年

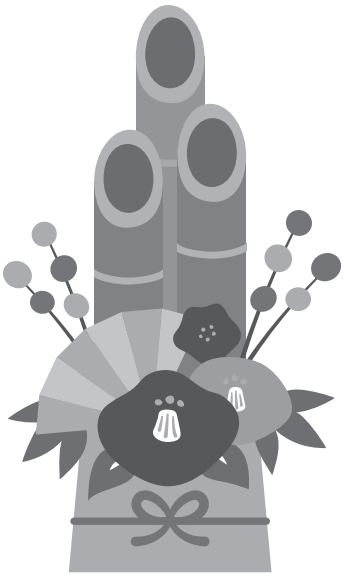
令和7年元旦

MATUYA architects office

設計・監理　松谷建築設計

代表　戸　舘　康　博

鹿角市八幡平字松館60－1
TEL・FAX ：0186－30－5240



謹　賀　新　年

令和7年元旦

大館・北秋田建築士会

住　所　〒017－0046　大館市清水一丁目５－４　㈲石川建築内
ＴＥＬ　0186－59－6665　　ＦＡＸ　0186－42－1943

顧　問	近藤　教	福原淳嗣	津谷永光	
相談役	松岡　裕			
会　長	松橋雅子			
副会長	中川義明	長谷部　徹	小笠原　寿	
専務理事	三浦　司			
常務理事	石川　成	武石大智	斉藤留美子	
理　事	信濃屋豊久	畠山富美男	三浦英人	鳥潟宏一　小林一男
	坂本寿克	石垣孝浩	安部直樹	北村公晴　高田敏雄
	熊谷昌剛	安達真由美		
監　事	奈良田勝正	赤平一雄		

謹 賀 新 年

令和7年元旦

地域を動かす仕事を。

株式会社吉田産業

■大館支店　支店長　長内英彌
〒017－0878　秋田県大館市川口字上野85－1
TEL 0186－43－2233　　FAX 0186－43－2232

■能代営業所　所　長　佐藤　馨
〒016－0884　秋田県能代市卸町２－７
TEL 0185－54－2602　　FAX 0185－54－8458

謹 賀 新 年

令和7年元旦

床材の決定版
環境にやさしい天然素材

床材・壁材・階段材・カウンター（JAS認定工場）

藤島木材工業株式会社
藤島林産株式会社

〒018－3301　北秋田市綴子字田中下モ31
ＴＥＬ0186(62)0390～1
ＦＡＸ0186(62)0392

謹 賀 新 年

令和7年元旦

建設から暮らしまで

おかげさまで会社設立142年
建設から暮らしまで

カクヒロ

株式会社角弘大館支店

〒017－0044　大館市御成町一丁目16番10号
TEL0186－42－3041　FAX0186－49－0985
URL http://www.kakuhiro.co.jp/

謹 賀 新 年

令和7年元旦

工事は地元の信頼できる
工務店にお任せ

〈住まいづくりに奉仕する〉

三浦木材株式会社

代表取締役　三　浦　功　達

〒017－0031　大館市上代野字上代野５－１
ＴＥＬ 0186－48－5811
ＦＡＸ 0186－48－5814

謹賀新年

令和7年元旦

創造と挑戦は続く

TOKO

東光鉄工株式会社

代表取締役会長　蛇川 東雄
代表取締役社長　菅原 訪順

〒017-0012 秋田県大館市釈迦内字稲荷山下19-1
（TEL）0186-48-3234　（FAX）0186-48-5922
https://www.toko-tekko.co.jp

仙台営業所／東京営業所
釈迦内工場／花岡工場／本宮工場
東光雪沢テクノパーク

"美しい階段創り世界一"を目指して

謹賀新年

階段の

石垣鐵工(株)

ISHIGAKI

RINRI 17000
認定 第255号

〒018-5751 秋田県大館市二井田字前田野5-2
TEL　0186-59-8102　FAX　0186-59-8103

https://kaidan.biz

謹賀新年

令和7年元旦

能代山本建築士会

住　所　〒016－0114　能代市字中悪戸1－2　株式会社鈴喜代内
ＴＥＬ　0185－58－5556　　ＦＡＸ　0185－58－5565

顧　問　中田　潤
相談役　松谷　福三　熊谷　勝
会　長　大高　勇
副会長　櫻庭　徹　長門　雅哉
理　事　佐々木　政幸　西方　里見　田村　喜代宣　幸坂　誠
相原　勇次郎　今井　浩一　池田　佐保　藤田　徹
鈴木　隆宏　中田　赳
監　事　加藤　一喜　藤田　剛

謹賀新年

令和7年元旦

KAN ARCHITECTS & ENGINEERES

設計集団 環 協同組合

代表理事　佐藤友一

〒016－0811　秋田県能代市日吉町20－25
TEL0185－55－0022・FAX0185－55－0023

謹賀新年

令和7年元旦

ISO9001・ISO14001認証取得

中田建設株式会社
NAKATA

代表取締役社長　中田　赳

本　社　〒010-0951 秋田市山王五丁目9番2号
TEL018(864)3211(代)　FAX018(864)3216
能代本店　〒016-0804 能代市万町4番29号
TEL0185(54)3911(代)　FAX0185(55)0226

謹賀新年

令和7年元旦

建築工事・不動産

熊谷建設株式会社

〒016－0015
秋田県能代市須田字屋布添76番地1
ＴＥＬ0185－54－4600
ＦＡＸ0185－54－4107

謹　賀　新　年

令和7年元日

秋田中央建築士会

住　所　〒010－0001　秋田市中通２－3－8　秋田アトリオンビル５Ｆ
ＴＥＬ　018－836－7850　　ＦＡＸ　018－836－7852

相談役	淡路孝次	小竹哲夫	櫻庭星治	鈴木玲子	田仲雅美
	土田久美子	湯沢隆市			
会長	加藤一成				
副会長	谷口満州美	能上崇			
会計理事	伊藤加久子				
理事	赤川孝則	井上誠	植田一	大友実	小原正明
	北嶋一美	小玉博人	佐々木昭仁	佐々木展	佐藤温
	佐藤紘一	鈴木浩樹	相馬智子	徳光慎太郎	西村聖
	畑山広英	原田裕	三浦亨子	若松康博	
監事	伊藤師	佐藤重明			

謹　賀　新　年

令和7年元旦

Akita Association of Architectural and Design

一般社団法人　秋田県建築士事務所協会

会　　長　村田　良太（㈲村田弘建築設計事務所）
副 会 長　佐藤　幸喜（㈱草階建築創作所）
副 会 長　佐藤　友一（設計集団環協同組合）
副 会 長　清水川　隆（㈲創建築設計事務所）
専務理事　花田　　順（㈲花田設計事務所）
理　事　一　同

〒010－0951　秋田市山王三丁目１番７号　東カンビル６階
電　話　018－865－1225　　FAX　018－865－1293
URL: https://akitafao.jp　Email: akitafao@cocoa.ocn.ne.jp

謹　賀　新　年

令和7年元旦

秋田県建築物定期報告調査・検査協会

【事務局】
〒010-0953
秋田市山王中園町10番33号
☎（FAX兼用）018-865-1540

会　長　田中　寿一
副会長　松橋　孝則
副会長　松塚　　榮
理　事　信濃屋豊久
理　事　遠藤　　暁
監　事　高橋　良平

相談役　三平　光一
相談役　鈴木　誠一

理　事　柳谷　吉信
理　事　熊谷　俊一
理　事　加納　静佳
監　事　佐藤　幸喜

謹　賀　新　年

令和7年元旦

建築物の中性化・塩害補修から予防保全まで

リフリート®工法

調査・検査・診断から施工そして完了まで
― システィマチックに推進 ―

秋田県リフリート工法施工技術協会

事務所　秋田市外旭川字田中６番地　　TEL　018－862－5484

調査と改修工事のご相談は……
リフリート　検索　リフリート工業会

<会　員　名　簿>

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社加賀昭塗装	018-845-1247	株式会社フジペン	018-866-2235
株式会社黒澤塗装工業	018-835-1084	有限会社藤義塗装	018-834-9064
栄塗装有限会社	018-847-2901	丸谷塗装工業株式会社	018-823-8581
三建塗装株式会社	018-862-5484	株式会社三國	018-884-6888
株式会社タカペン	018-823-1373	有限会社環清工業	0183-72-0038
有限会社美工舎塗装工業	018-816-0145	有限会社久保上左官工業	0183-73-4140
平野塗装工業株式会社	018-863-8555	株式会社アール シー・テック	018-853-1609

工事施工にあたってはリフリート工法施工管理士を置き、責任ある施工管理のもとで施工致します。

謹　賀　新　年

令和7年元旦

(一社)日本塗装工業会会員　(一社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会会員
外壁改修工法リフリート工業会会員 NETIS 登録番号 KTK－15007－A

三建塗装株式会社

代表取締役　飛　鳥　　淳

本　　社　秋田市外旭川字田中6番地
TEL　018（862）5484㈹
FAX　018（862）5564
URL：http://www.sankenpaint.com

大仙支店　大仙市戸地谷字川前359番地
TEL　0187（63）8035
FAX　0187（63）8036

謹　賀　新　年

令和7年元旦

総合建設業／一級建築士事務所

株式会社 長谷駒組

代表取締役　長谷川 尚造

〒010-0013 秋田市南通築地8－10
TEL. 018(834)5445㈹ FAX. 018(834)5437

謹　賀　新　年

令和7年元旦

代表取締役　足 利　　健

総合建設業
株式会社 足利工務店

〒019－2601
秋田市河辺和田字岡村239
電話／018－882－2059・ファックス／882－2153
仙台営業所
仙台市宮城野区鶴巻２丁目３－43
TEL. 022－781－6301　FAX.022－781－6302

謹賀新年

令和7年元旦

伊藤工業

本社／〒010-1221 秋田県秋田市雄和平沢字舟津田78番地1
☎018（886）2135㈹

謹賀新年

令和7年元旦

一般社団法人
秋田県設備設計事務所協会

会　　長　岸　　和　章
副会長(兼)
専務理事　小　林　健　太

〒010-0951
秋田市山王 3-1-7 東カンビル 7F
TEL018-863-7156　FAX018-863-7127

謹賀新年

令和7年元旦

技術と信頼で明日を拓く

互大設備工業株式会社

代表取締役　脇　屋　晃　大

本　　社　秋田市添川字境内川原228-27
☎018－833－9270

謹賀新年

令和7年元旦

金子サッシ

株式会社　KANEKO

代表取締役　田　村　伸　一

〒010－1617
秋田市新屋松美ガ丘東町２番15号
TEL(018)863－1717 FAX(018)863－9234

謹賀新年

令和7年元旦

電気・電気通信・消防施設・機械器具設置・設計施工

羽後電設工業株式会社

代表取締役社長　七　山　慎　一

●本社･秋田営業所
／秋田市八橋イサノ二丁目15-25 ☎(862)4953　FAX(863)0109
●営業所／横　手☎(32)3717・大　曲☎(62)2675・大　館☎(43)0778
男　鹿☎(35)2282・本　荘☎(22)5599・湯　沢☎(72)8611
仙　北☎(43)2018
https://www.ugodensetsu.co.jp/

謹賀新年

令和7年元旦

東部ガス

東部ガス株式会社　秋田支社

取締役支社長　石　川　真　也

〒010-0029
秋田市楢山川口境1番1号
TEL：018-832-6595　FAX：018-832-2116

謹賀新年

令和7年元旦

屋根工事・板金工事・ステンレス金物工事施工
ENEOS災害対応型中核給油所
EV·PHV急速充電器設置

石井商事株式会社

代表取締役社長　石　井　広　樹

本社・工事部／南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝17－4
TEL 018(875)2431・FAX 018(875)4245
湖東エネルギーステーション／南秋田郡五城目町大川大川字大堤41－1
TEL 018(875)2620

謹賀新年

令和7年元旦

設計・監理　一級建築士事務所
株式会社 クリエイテブライフ

Creative Life

代表取締役　淡路 孝次

〒010-0802 秋田市外旭川字三後田266-2
TEL 018-868-5352　FAX 018-868-5348
E-mail creativelife@iaa.itkeeper.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

一般社団法人 秋田県空調衛生工事業協会

会　長　阿　部　公　雄
副会長　成　田　正　樹
副会長　佐　藤　裕　之
副会長　遠　田　博　士

秋田市山王臨海町3-18　TEL(018)824-7761

謹賀新年

令和7年元旦

冷暖房空調衛生設備から
上下水道設備・設計・施工

人のそばに、夢のそばに

山二施設工業株式会社

代表取締役社長　阿　部　公　雄

本　社／〒010-0951　秋田市山王五丁目1－7
TEL 018-823-8146
支店／横手　営業所／大曲・本荘・能代・潟上・男鹿
http://www.yamani-s.co.jp

謹賀新年

令和7年元旦

一級建築士事務所

有限会社 村田弘建築設計事務所

代表取締役社長　村田良太

■本　社
〒010-0971 秋田市八橋三和町18番15号
TEL 018-823-4345㈹
FAX 018-823-4328
https://www.mrt-arch.co.jp/

謹賀新年

令和7年元旦

HAN　ARCHITECT　OFFICE

株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役　鈴　木　誠　一

〒010-0911　秋田市保戸野すわ町14-23
☎ 018-862-3449　FAX 018-862-3289
E-mail:han_0416@cna.ne.jp
URL:http://www.cna.ne.jp/~han_0416/

謹賀新年

令和七年 元旦

外壁専用に開発した"嵌合式立平"

タテヒラウォール300

働き巾300mm

25mm

意匠性
ドブ底にリブのないフラット設計でシンメトリーなデザインに仕上がります。

施工性
合部は手で押し込むだけで容易に嵌合し、嵌めたあともスライド調整でき、施工性に優れています。

SEKINO セキノ興産

株式会社セキノ興産　秋田店
☎ 018-880-2323 秋田市飯島字穀丁大谷地1-7

謹賀新年

令和7年元旦

金属製建具工事 硝子工事

株式会社 小島商事

代表取締役 千 羽 政 直

秋田市土崎港西四丁目1-32 TEL018(845)4652(代)

謹賀新年

令和7年元旦

ゆたかな人間環境の創造

株式会社
コスモス設計

COSMOS DESIGN

代表取締役 石 井 資 就

秋田市川尻町大川反233-49
☎018-824-0048

謹賀新年

令和7年元旦

KAKUHAN

木のぬくもり つたえたい

株式会社 角 繁

代表取締役社長
渡 邊 悠

■秋田本社 ■秋田事業センター
■秋田プレカットセンター
■仙台支店 ■山形支店
■福島支店 ■いわき営業所

謹賀新年

令和7年元旦

舗装・自然石アート舗装・土木工事
産業廃棄物中間処理業・産業廃棄物収集運搬業・再生骨材各種販売

HAMADA 株式会社 浜田建設

〒010-1654 秋田市浜田字長坂20番地
TEL(018)828-9082 FAX(018)828-4830

謹賀新年

令和7年元旦

Jutec Akita
ジューテック秋田 株式会社

代表取締役 渡 邊 光

〒010-0941
秋田市川尻大川反170-42
TEL：018(838)7343
FAX：018(838)7437

謹賀新年

令和7年元旦

OOTOMO 大友建設株式会社
一級建築士事務所

代表取締役 大 友 実

〒010-0061
秋田市卸町一丁目10-1
☎018-823-2848 FAX018-823-2853
E-mail ootomo@cna.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

地域の明日と共に歩む…

株式会社 西村建設

一級建築士事務所

代表取締役
西村　聖
Sei Nishimura

一級建築士·一級建築施工管理技士

〒010-0201　潟上市天王字中分水2－1
Phone.(018)878-4815　Fax.(018)878-2708
E-mail:nishiken@vesta.ocn.ne.jp
https://www.nishimura-kensetu.com

謹賀新年

令和7年元旦

総合建設業／一級建築士事務所
国土交通大臣認定Jグレード工場

株式会社ワタケン
wataken

代表取締役　渡部俊省

〒010-1601
秋田市向浜2丁目1-1
TEL/018-865-2363

謹賀新年

令和7年元旦

FUJISHIGE

総合建設業
藤重建設株式会社
藤重建設一級建築士事務所

代表取締役　佐藤重明

〒011-0951
秋田県秋田市土崎港相染町浜ナシ山62
TEL 018-845-2639・FAX 018-845-8836
E-mail：fk-ace@estate.ocn.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

新日本法規出版株式会社

〒981-3195 仙台市泉区加茂1丁目48番地の2
TEL（0120）089-339　FAX（022）377-9075
E-mail：sendai-eigyo@sn-hoki.co.jp

謹賀新年

令和7年元旦

STATIONERY & PAPER
TOMIYA

株式会社とみや
秋田営業所

〒010-0951　秋田市山王3-8-34（山王ツインビル）
TEL 018-862-8002　FAX 018-865-2490
URL　http://www.kk-tomiya.co.jp

謹賀新年

令和7年元旦

Kyodo

秋田協同印刷株式会社

代表取締役　赤川靖宏

〒010-0976
秋田市八橋南二丁目10-34
TEL.018-823-7477㈹
FAX.018-824-2864
https://www.akyodo.co.jp

謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和7年元旦

一般財団法人
秋田県建築住宅センター

理事長　中野　賢俊　　常務理事兼事務局長　植田　一
理事兼事務局次長　伊藤加久子　　理事兼課長　佐藤　温　　理事　髙橋　行文

〒010-0001　秋田市中通二丁目３番８号（アトリオンビル５階）
ＴＥＬ：018（836）7851　ＦＡＸ：018（836）7852
ホームページ：https://www.akjc.or.jp　E-mail:info@akjc.or.jp

謹賀新年

令和7年元旦

由利建築士会

住　所　〒015－0011　由利本荘市石脇字尾花沢54－133　㈱工藤設計事務所内
ＴＥＬ　0184－23－3588　　ＦＡＸ　0184－23－3558

名誉会長　工藤次郎
相談役　村上文夫　高橋幸治
会長　佐藤吉則
副会長　佐藤孝一　佐藤誠　正木和美
専務理事　工藤博臣
理事　木原忠悦　村上成夫　熊谷俊一　菊地久美　阿部悟
加賀谷聡　伊藤一彦　飯尾善隆
青年委員長　大日向賢人
女性委員長　周防敦子
監事　佐藤繁　高橋一廣

謹賀新年

令和7年元旦

仙北建築士会

事務局　〒014－0062　大仙市大曲上栄町13－60　㈱長岐建築設計事務所内
ＴＥＬ　0187－62－4320　　ＦＡＸ　0187－62－0213

会長　小田島誠
副会長　佐藤賢一　小林康彦
常任理事　佐々木徹　湊泰正
専務理事　斉藤英人
理事　齋藤靖　長澤幸広　粟津憲靖　草薙渉　戸嶋真紀子
中田信明　岡田茂義　藤原達朗　髙橋秀喜　鈴木一博
監事　相馬浩喜　坂本浩之
青年委員長　松塚智宏
女性委員長　藤田晶子

謹賀新年

令和7年元旦

株式会社 小田島工務店

あなたのために造ります

一級建築士事務所
代表取締役　小田島　誠

〒019－1234
秋田県仙北郡美郷町飯詰字北中島46番地5
TEL 0187－82－1314
FAX 0187－82－1660
URL https://www.odasima.co.jp

謹賀新年

令和7年元旦

よりよい形をつくり、
街をつくり、社会をつくる

興栄建設株式会社
代表取締役　齋藤靖

本社
〒014－0072
秋田県大仙市大曲西根字西道地野502番地2
TEL(0187)68－2288㈹
FAX(0187)68－4488

謹賀新年

令和7年元旦

信頼と技術で快適な空間を創造する
総合建築業　建築設計・施工
ISO9001：2015取得

株式会社 さとう

代表取締役 佐藤賢一
取締役会長 佐藤富彦

〒014－1412 秋田県大仙市藤木字東八圭68－5
TEL(0187)65－3232㈹　FAX(0187)65－3350
URL http://kksatou.jp/

謹賀新年

令和7年元旦

より良い品質の提供と環境への影響を
配慮し、次世代への継承を目指す

総合建設業/設計・施工・監理

高吉建設株式会社

代表取締役 佐藤 利昭

本 社
〒014-0014 秋田県大仙市大曲福住町6番6号
TEL (0187)62-4321(代) FAX (0187)63-0607
URL:https://www.takakichi.co.jp

謹賀新年

令和7年元旦

緑豊かな地域環境を創造する

高禮建設株式会社

代表取締役 安宅信之

本 社 〒019-1611
秋田県大仙市太田町斉内字高野1番地434
TEL0187-89-1233 FAX0187-89-1233
秋田支店 〒010-0953
秋田県秋田市山王中園町10番地2

謹賀新年

令和7年元旦

未来へ向かって、
安定した環境基盤を創造します。

TAKIGAMI
今までの100年、次への100年へ

株式会社 瀧神巧業

代表取締役 佐藤 慎

HPはこちら

〒014-0372 秋田県仙北市角館町小館54番地
TEL:0187(54)2311・0187(54)2711 FAX:0187(54)2710

営業品目:建築工事一式・土木工事一式・機械設備工事一式
水門、鉄管・斜樋取水設備・除塵機設備・鋼構造物一般

謹賀新年

令和7年元旦

総合建設業

株式会社 佐々木組南支店

常務取締役支店長 佐々木 英則

本 社/秋田市南通みその町4番73号 TEL018(832)2996
FAX018(832)7811
南支店/大仙市大曲栄町6番26号 TEL0187(63)3269
FAX0187(63)3935 E-mail osm@aito.ocn.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

MCA
MORE CREATIVE ASSOCIATES

一級建築士事務所
株式会社 エムシーエー建築設計

代表取締役 小林 康彦

〒014-0068 秋田県大仙市大曲飯田町1-8
TEL 0187-62-5480 / FAX 0187-66-1955
URL https://mca-archi.com/

謹賀新年

令和7年元旦

建設資材の総合商社

山二建設資材株式会社

代表取締役社長 田口 清光
所 長 大塚 勝也

本 社 秋田市御所野湯本三丁目1番5号
TEL018(826)0300
大曲営業所 大仙市下深井字板口端39
TEL0187(62)2631
FAX0187(63)5944

謹賀新年

令和7年元旦

森のやすらぎをあなたの住まいに

株式会社 高英

代表取締役社長 長谷川 順一

〒019-1404
秋田県仙北郡美郷町六郷字小安門200
TEL 0187-84-4111 FAX 0187-84-4112

謹賀新年

令和7年元旦

ー測量・補償コンサルタント・不動産ー

有限会社 新興技術

代表取締役 泉谷 昭一

本 社
〒014-0064
秋田県大仙市小貫高畑字中荒所60-47
TEL:0187-63-7923 FAX:0187-63-7925
横手支店
〒013-0061
秋田県横手市横手町字上真山122
TEL:0182-23-6475 FAX:0182-23-6476

MAIL:sinkow@aioros.ocn.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

移りゆく時代と共に 皆様のおかげで60年

株式会社 長岐建築設計事務所

代表取締役 草薙 渉

〒014-0062
秋田県大仙市大曲上栄町13番60号
TEL0187-62-4320 FAX0187-62-0213

謹　賀　新　年

令和7年元旦

横　手　建　築　士　会

住　所　〒019－1108　横手市山内土渕字茂竹８－５　照井郁人建築設計事務所内
ＴＥＬ　0182－53－2650　　ＦＡＸ　0182－53－3450

相談役　金沢純治
会長　鈴石博実
副会長　黒田稔
理事　山石均
理事　堀川新一
理事　小野寺運悦
理事　高橋良章
理事　鈴木政道
理事　岩村忠行
監事　照井郁人
会長　川本義
副会長　鈴木一悦
理事　千葉康廣
理事　大類和誠
理事　遠藤暁
理事　佐藤張
理事　鈴木清子
理事　高橋弘幸
理事　高橋信夫
理事　高田克利
理事　佐藤時彦
理事　高橋寛敏
理事　小幡
理事　亀井沢平
理事　北嶋洋美
理事　齋藤清裕
理事　佐藤智義
理事　佐藤光
理事　岩村優幸
理事　佐藤明
理事　佐藤方
理事　高荒宏一

謹　賀　新　年

令和7年元旦

㈲久米一級建築設計事務所

代表取締役　久米　征子

〒013－0035　秋田県横手市平和町６番３号
TEL　0182（32）1347
FAX　0182（32）1319
E－mail　kume2@sea.plala.or.jp

謹　賀　新　年

令和7年元旦

株式会社 近　建築設計事務所

一級建築士事務所

〒019－0503
秋田県横手市十文字町西原一番町８番地
ＴＥＬ（0182）42－1388
ＦＡＸ（0182）42－1399

謹　賀　新　年

令和7年元旦

伊藤建設工業株式会社

代表取締役　中村　清昭

（本社）　〒013-0021　横手市大町5番19号
TEL0182-32-3960
FAX0182-32-3964

（営業所）　秋田、仙台、大仙、湯沢

URL：https://ito-ken.co.jp

謹　賀　新　年

令和7年元旦

YOKOTE 横手建設㈱

秋田県横手市前郷二番町７－13
Phone 0182(32)1697㈹

謹　賀　新　年

令和7年元旦

自然と共に、“未来を創造”

品質 ISO9001
環境 ISO14001　認証企業

創和 SOWA CORPORATION 建設株式会社

本社：秋田県横手市駅前町13番8号
TEL 0182(32)2680
FAX 0182(32)7500

謹　賀　新　年

令和7年元旦

一級建築士事務所

有限会社 ミツイ設計

代表取締役　金　沢　純　治

〒013－0035　秋田県横手市平和町11－5
ＴＥＬ0182－33－1011
ＦＡＸ0182－38－8848
E-mail y-mitui@wonder.ocn.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

有限会社
大嶋建築設計事務所

代表取締役　北　嶋　清　美

横手市朝日が丘三丁目6－2
TEL 0182－33－1412
FAX 0182－33－2729
E-mail oshima@ruby.ocm.ne.jp

謹賀新年

令和7年元旦

HANDA
株式会社 **半田工務店**

本　　社：〒013－0043
横手市安田字堰端９番地１
TEL0182－33－0300／FAX0182－33－0303

秋田営業所：〒010－0963
秋田市八橋大沼町１番３号
TEL018－863－8635／FAX018－863－8497

謹賀新年

令和7年元旦

信頼・創造
株式会社 **大和組**

秋田県横手市平和町10番30号
電　話　0182－32－3434
ＦＡＸ　0182－32－3499

謹賀新年

令和7年元旦

ISO 9001・14001 認証取得

木との語り合い、
それが私たちの会社です。

株式会社
小松木工

本　　社｜秋田県横手市大雄字田村 66-5
☎0182-52-2149

大仙営業所｜秋田県大仙市大曲黒瀬町 6-26
☎0187-73-7570

謹　賀　新　年

令和7年元旦

湯沢雄勝建築士会

〒012－0037　湯沢市字沖鶴194－12　シグマ企画加納設計内
ＴＥＬ　0183－73－6797　　ＦＡＸ　0183－73－6837

相談役　佐藤清次
会　長　佐藤隆志
副会長　山脇成吉　山脇一樹
理　事　清水川　隆　高橋秀夫　今　康博　佐藤重志　由利茂広
鈴木伸一　川村栄一　清水川道子　佐藤全子（女性部長）
加納大輔（青年部長）　由利　靖　藤原広幸　佐々木　修
加藤　康　加納静佳　阿部俊介　本間昌太
監　事　伊藤　一　簗瀬修一

謹　賀　新　年

令和7年元旦

秋田地区電気技術協議会

〒011－0911 秋田市飯島字砂田26－9　奥羽電気設備㈱秋田営業所内
TEL：018－845－9735　FAX：018－846－8255　E-mail：ohwu-akita@wine.ocn.ne.jp

会長	工藤一則	奥羽電気設備㈱秋田営業所
副会長	伊藤俊也	伊藤電気㈱
会計幹事	大友正敏	羽後電設工業㈱
技術担当幹事	仲野谷崇	㈲伸和電工
企画担当幹事	池田勝彦	㈲池田電機工事
総務担当幹事	小林茂誠	小林電設㈱
監事	藤田忠彦	松澤電気工事㈱
監事	時田祐司	時田電機工業㈱

〔正　会　員〕

秋田電機建設㈱
姉帯電気工業㈱
㈱石郷岡電気工業
㈱大塚電機工業
㈱加島電気工事
㈱柏谷電工
工藤電気工事㈱
㈱イーテック
千代田電気工業㈱
仁賀保電機工業㈱
㈱布谷電機
㈱ヌノタニ
本荘電気工業㈱
日本海建設電気㈱
㈱ライトン
㈱キャステック

1級建築士合格実績 No.1

令和5年度
1級建築士 設計製図試験
東北開講5県
合格者占有率 **58.6%**

東北開講5県合格者 111名中 ／ 当学院当年度受講生 65名
東北開講5県（岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県）（令和5年12月25日現在）

平成26～令和5年度
1級建築士 設計製図試験
全国 10年間
合格者占有率 **54.8%**

全国合格者合計 36,470名中 ／ 当学院受講生 19,984名
（令和5年12月25日現在）

※全国／都道府県合格者数は、（公財）建築技術教育普及センター発表による。 ※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の校務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

開講講座一覧

体験入学・受講相談受付中!!
盛岡校までお気軽にお問合せください!

1級建築士	2級建築士	1級・2級 建築施工管理技士	1級・2級 土木施工管理技士	1級 管工事施工管理技士
構造設計1級建築士 設備設計1級建築士	建築設備士	宅地建物取引士	賃貸不動産経営管理士	インテリアコーディネーター

法人サポートサービス実施中!

長年培ってきた資格指導のノウハウをもとに、企業ニーズに最も適した研修プログラム・講習メニューをご用意!

- 合格ガイダンス
- 社内講習会&模擬試験
- 新卒採用支援
- 有資格者育成プラン作成

詳細は盛岡校までお気軽にお問合せください!

秋田県建築士会会員様 受講料特別割引あり! お問合せは盛岡校まで!

総合資格学院

盛岡校 TEL:019-604-7651
岩手県盛岡市中央通3丁目3番2号 菱和ビル2F

www.shikaku.co.jp 総合資格 検索 X ⇒「@shikaku_sogo」 LINE ⇒「総合資格学院」 Instagram ⇒「sogoshikaku_official」 で検索!

◆建築士定期講習◆

建築士会員の皆様は建築士会が主催する対面講習を受講しましょう！

令和６年度の（一社）秋田県建築士会が開催した建築士定期講習の概要（中間）を報告いたします。

CPD：６単位

月　日	会　場	定　員	受講者
７月17日（水）	秋田市文化会館	80	74
10月17日（木）	北秋田市交流センター	60	42
11月20日（水）	大仙市大曲交流センター	80	33
３月４日（火）	秋田テルサ	80	未開催

今年度は受講者が激減しております。WEB 講習の影響もあり、大仙市開催は 40 名を割り込んでおります。講習会受講者数は、当会の事業収益に大きく影響いたします。**会員の皆様は、出来るだけ当会主催の定期講習を受講してくださるようお願いいたします。３月４日の秋田市開催は秋田テルサで実施されます。**

大仙市大曲交流センター

◆建築士試験◆

令和６年度の建築士試験の実受験数と合格人数　（名）

項目		一級	二級	木造
・学科の試験				
実受験者	(a)	88	114	0
合格者	(b)	16	33	0
合格率	(b) ÷ (a)	15.7%	28.9%	0%
(全国合格率)		18.2%	39.1%	57.3%
・設計製図の試験				
実受験者	(c)	34	41	0
内、製図から	(d)	21	21	0
最終合格者	(e)	6	17	0
合格率	(e) ÷ (c)	17.6%	41.4%	- %
(全国合格率)		26.6%	47.0%	70.8%
最終合格率	(e) ÷ {(a) + (d)}	5.5%	21.0%	0%
(全国最終合格率)		8.8%	21.8%	39.9%

令和６年度の二級建築士合格者は、17 名で前年度（Ｒ５：14 名、Ｒ４：29 名）を若干上回りました。特に「学科の試験」合格者は全国平均より大幅に低い水準となっております。また、木造建築士の受験者はありませんでした。

一級建築士合格者は、６名（昨年８名）の方が合格されました。

建築士法改正により、受験資格から実務を除いたことから受験者数が増えるとの情報がありましたが、二級建築士・一級建築士共、若干減っております。

◆建築甲子園◆

2024年　第15回　高校生の「建築甲子園」が実施されました。今年のテーマは、「地域のくらし－まちに住む・地域に開く戸建の住まい」です。

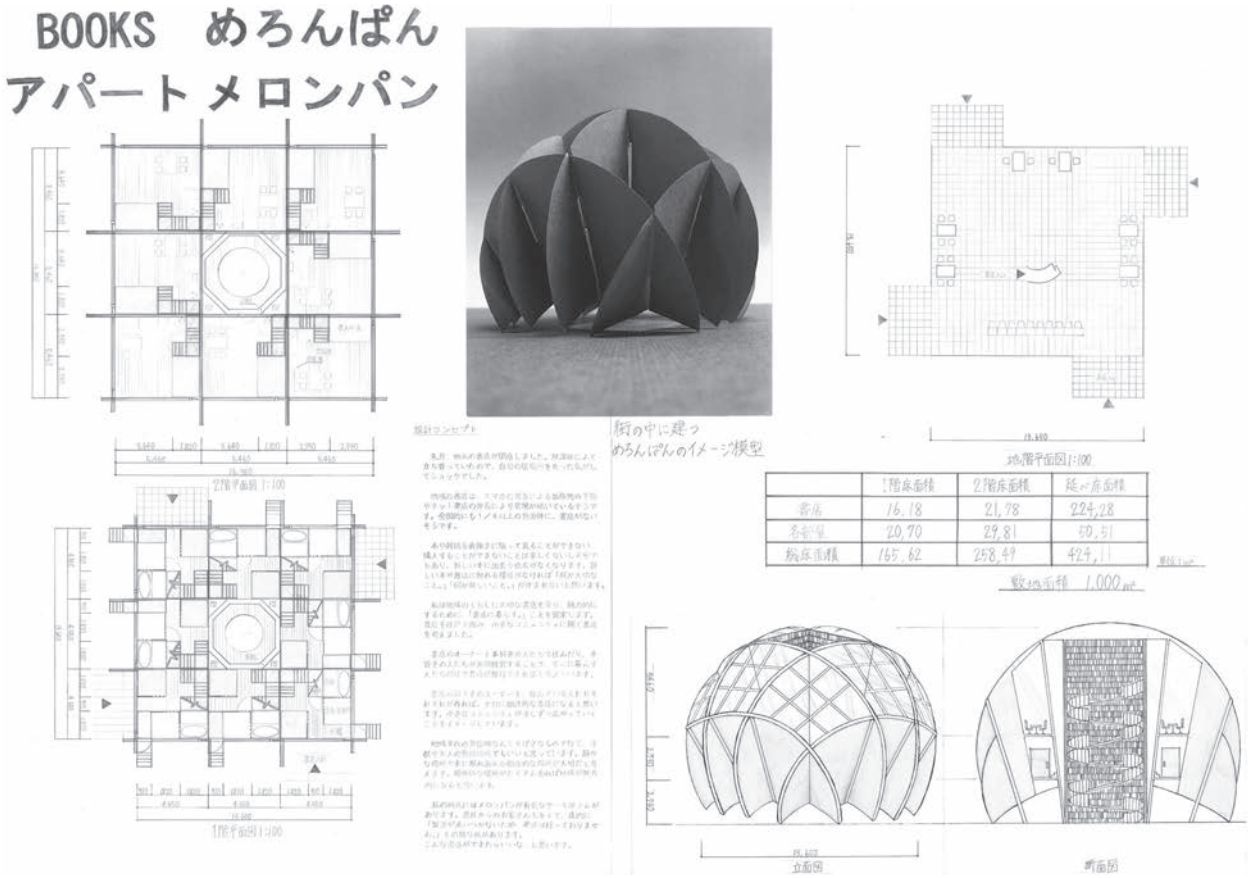
今年は、秋田県立大曲工業高等学校より応募がありました。秋田県予選は選考委員（事業委員会の広報・教育支援部会の委員10名）による採点方式で行われ、結果、下記の作品が県予選を経て全国大会へ進出いたしました。

◇作品　**めろんぱん**

秋田県立大曲工業高等学校

監督（教員）　川崎　知之　先生

選手（生徒）　佐々木美羽　さん（3学年）



◇審査結果　　評価点：18.0点（25点満点）

審査委員長：戸舘康博（鹿角：事業委員会　広報・教育支援部会長）

同副委員長：谷口満州美（中央：事業委員会　広報・教育支援部副会長）

審　査　員：黒沢　賢（鹿角）、長谷部徹（大館北秋田）、田村喜代宣（能代山本）、大友　実（秋田中央）、佐藤孝一（由利）、岡田茂義（仙北）、川本一義（横手）、由利　靖（湯沢雄勝）

≪主な講評≫

【理解度、提案度】

・地域から失われつつある書店を、共有のコミュニティ・趣味・経営（商い）の場として存続させるという発想は非常に良い。

・中央吹抜け部分の本棚と螺旋階段の取り合わせは視覚的に面白く、本を前面に見渡せる事で、読みたい本を探しやすくする効果もあり、よく考えられている。

・オーナー等を含めた仲間が『新しい本に出会う機会』という共通認識により、結果的に新しい仲間やコミュニティとの出会いに通じることができる事がこの作品・施設の要（かなめ）である。ふれあいツールとしての本、環境づくりとしての『メロンパン』、未来志向としてコミュニティの環境はいずれ『地域に開く戸建て住まい』として自然に溶け込んでいくであろう。

【具体性】

・地階へのアプローチ、書店の機能、居住空間として色々なものが不足している。

【創造性】

・外観がメロンパン型という球体を分割して形にしたのは大変難しかったと思われるが、より現実的に表現出来ていれば更によい作品になったと思われる。

・今まであたりまえに存在していた環境が無くなってしまうその心情は私たちも痛いほど理解するものである。その変化していく背景等も良く理解しようと努力している。自分や家族～友人などの繋がりや今までの経緯を踏襲し『新しい空間』を創造していく事は建築士にとっての重要なプロセスであることを理解している作品である。

【表現力】

・若干不足しているものはあるものの、しっかり表現されている。設計コンセプトもストーリー性があってよい。

・作図の表現方法、企画立案など地域の中に住み働くという難儀な問いに精いっぱい思いが詰まった作品である。

尚、全国大会の結果は、（公社）日本建築士会連合会のホームページで公表されます。

◆建築士会 CPD 制度について◆

経営事項審査の審査基準の改定により、審査の際に継続教育（CPD）が評価対象として加点されることとなりました。その組織に所属する CPD 参加者が一定の単位を修得した場合（12 単位 / 年）に加点することができます。

この機会に建築士 CPD 制度に参加しませんか。また、参加者の皆様には、次年度の更新について地域会を通じてご案内しております。（期限：２月 18 日まで）

１．参加登録方法

建築士会 CPD 制度に参加を希望する建築士等は、各地域建築士会で所定の手続きと所定の費用を納めて参加登録をします

２．参加申込書、及び CPD カードの作成申込書

建築士会で定める「建築士会 CPD 制度参加登録申込書」（様式１及び様式２）に必要事項を記入の上、建築士会の定める費用を添えて申し込みます。

◆費用一覧◆（税込）

費　用	内　容	会　員	非会員
①初期登録費	サーバーに個人履歴を蓄積可能とする設定費。【参加初年度のみ】	0円	1,100円
②データ登録・管理費	研修プログラムの出席データの登録およびそれら履歴を適正に管理するための費用。【毎年、必要】	550円	2,750円
③CPDカード発行費	研修プログラムにおける出席データ登録のために必要なCPDカードの1枚あたりの作成費用。【原則1人1枚発行】	770円	1,650円
④CPD実績証明書発行費	個人履歴に基づき、証明書の交付を受けるための1通あたりの費用。	550円	1,100円
⑤事後申請データ登録費	CPDプログラムの認定は、事前認定が原則ですが、特例として建築士会が認める場合に、個人の申告によりCPD単位を申請し、単位認定を受けるための費用。【1申請1プログラム当たりの費用】。	550円	1,650円
⑥建築CPD情報提供制度利用費	建築CPD情報提供制度（事務局：（公財）建築技術教育普及センター）の活用を希望する場合にかかる費用。【毎年1回必要であるが、秋田は初回のみ】	550円	550円

◆参考：『建築士会 CPD 制度 参加者ガイドライン 』日本建築士会連合会
（一社）秋田県建築士会の HP よりダウンロードしてください。
◆参加登録後に、個人の CPD 番号とパスワードが発行され、CPD 情報システムが活用することができます。

◆既存住宅状況調査技術者講習会【更新講習】◆

去る 11 月 13 日、既存住宅状況調査技術者講習会【更新講習】を開催いたしました。

・日　時　　令和６年 11 月 13 日（水）　13：20 ～ 16：40
・場　所　　秋田テルサ　２階　第１、２研修室
・受講者　　９人

既存住宅状況調査技術者登録者は、３年毎に更新講習の受講が必要です。令和２年度に受講した方は、令和６年３月 31 日で期限が終了します。受講されていない方は、（公社）日本建築士会連合会のオンライン学習を受講してください。
新規に受講される方も同様です。

【講習の申込先】（公社）日本建築士会連合会ホームページより申込みとなります。

◆秋田県耐震診断技術者の登録（更新）について◆

秋田県では、木造住宅の耐震化の促進に向けて、住宅を所有する方が安心して耐震診断を受けられるように、耐震診断を実施する上で必要な知識・技能を有する建築士を「耐震診断技術者」として登録し公開しております。
令和７年３月 31 日で登録期限を向かえる方は更新手続きが必要となりますので、忘れずに更新してください。
◇登録窓口　秋田県建設部　建築住宅課　建築指導班　電話：018-860-2565
URL：https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/22034

◇建築士会のこれからについて〖意見・提案募集！〗◇

近年の建築士会の運営は、会員の減少等により事業の規模縮小の傾向にあることはご承知のとおりです。建築士試験合格者の減少も大きな要因です。会員も高齢化が進み、若年会員の入会が非常に少ない状況にあり会員数の減少に歯止めがかかりません。
今年度の通常総会において、『魅力ある建築士会するために何をすべきか会員アンケートの実施』の提案がありました。その後の理事会で協議したところ、アンケート実施における回収率や費用対効果を勘案して本誌上で意見・提案を募ることとなりました。
つきましては、秋田県建築士会の運営について様々な角度からのご意見・ご提案を募集いたします。多くの会員よりの声をお待ちしております。

・提出先　（一社）秋田県建築士会　事務局
E-mail：Ak-jimukyoku@akitakenchikushikai.or.jp
FAX：018-827-3873

忘れてませんか！
建築士定期講習のお知らせ

平成20年11月28日施行の改正建築士法により、建築士事務所に所属するすべての建築士は、登録講習機関が行う定期講習を３年以内ごとに受講しなければなりません。

建築士事務所に所属する方で、令和３年度に建築士定期講習を修了した方及び令和２年度以前に建築士試験に合格し建築士として登録した方でまだ受講していない方は、令和６年度中に当該建築士定期講習を受講しなければなりません。

今回は令和６年度の最後の講習になりますので是非受講をお勧めします。

第４回定期講習（１Ｅ－04）

と　き：令和７年３月４日㈫

ところ：秋田テルサ　５階　第１会議室

募集期間：**令和７年２月14日　締切**

登録講習機関　公益財団法人　建築技術教育普及センター

受付機関　（一社）秋田県建築士会　事務局

受講申込書を希望する方は、事務局までお問い合わせ下さい。

電話 018−827−3718　FAX 018−827−3873

編　集　後　記

横手建築士会　**黒　田　　稔**

2013年に選定された横手市増田伝統的建造物群保存地区を中心に、蔵の所有者や有識者で運営する増田「蔵の会」という組織があります。

今から18年前の2006年に発足した会で、私が代表を務めていますが、増田の内蔵が持つ特徴のひとつである、黒漆喰磨きを保存継承し、公開活用することで地域の活性化に貢献してきました。

その会が今年度の事業計画の一部として取り組んだのが、能登半島地震災害義援金の募金箱を地区内に設置し、被災した輪島市黒島地区の方々へ、同じ重伝建地区に住まう者として、遠方より応援のメッセージを送ることにしました。

しかし、現実は私が思っていた重伝建地区の復興とは程遠いもので、国指定重要文化財の建物も倒壊し、手が付けられない状態であることを知り愕然としました。

地区内への送金先の情報も得られぬまま時間だけが過ぎていく中、2015年10月に石川県金沢市で開催された、第3回全国ヘリテージマネージャー大会で登壇された、小林吉則氏と連絡が取れ話を聞いたところ、黒島地区の住民と建築士、市職員で「黒島未来協議会」という組織を立ち上げ、復興への長い道のりを歩み出す計画だそうです。当「蔵の会」の義援金も少しでもお役に立てればと思うと、光が見えた気がします。

これからは、復興にもヘリテージマネージャーが活躍する場は必要だと思います。秋田県でも、被災した石川県に限らず、全国のヘリテージマネージャー同士が仲間意識を持ったネットワークで結びつき、応援体制が取れるようになればいいなと思う今日この頃です。

東北ブロック会見学会 IN あきた　国際教養大学にて

第 66 回建築士会全国大会「鹿児島」大会　宝山ホールにて

編集：由利建築士会

令和６年度優良建物見学会　雄勝郡会議事堂記念館にて

あきた建築士会ニュースNo.163（2025年１月号）
発行／一般社団法人秋田県建築士会　住所／〒010-0001　秋田市中通二丁目３－８秋田アトリオンビル５階(一財)秋田県建築住宅センター内　電話／ 018－827－3718
編集／一般社団法人秋田県建築士会事務局　　発行日／令和７年１月20日　　印刷／秋田協同印刷株式会社